人権啓発映像資料リスト【DVD】

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
1	クレヨンの星(アニメーション) ＜企画＞大阪市教育委員会	14分	クレヨンたちが住んでいる星に、宇宙船に乗って金の星の王子がやって来て、「クレヨンの星で一番偉い人に会いたい」と言う。偉いという価値観がなかったクレヨンたちは、コインの「まじりっけのない者が一番偉い」と言った言葉を信じ、争いが起こる。自分と価値観の違う人と出合った時、どう対処するのかをアニメーションで描いている。	小学生/人権全般	2003
2	風の旅人(アニメーション) ＜企画＞三重県・ 三重県人権問題研究所	30分	重度身体障害者の主人公は、ボランティアの青年に誘われ外出した。その後ベット型車椅子で一人外に出ることが多くなった。そして一人旅に出たり、重度健全者リハビリセンターを作ったりする。外に出ることにより色々な人に出会い、人を信頼し本当の自立をすることの大切さを描いている。	中学生/障害者	2003
4	君の勇気を待っている ＜企画＞ 愛知人権ファンクション委員会 知多地区人権教育教材制作委員会	21分	「人権を守るためにあらがう人の輪の中に死ぬまでいたい」と目を輝かせる藤田敬一さん。学生時代に自ら被差別部落に飛び込んで以来、これまでずっと人権意識の拡大に正面から立ち向かってこられた。岐阜大学を退官された今は、年間百数十回の人権講演をこなし、各地の学校などを飛び回っている。講演では「生き合っていこう」と呼びかける。	一般/いじめ	2004
5	夕映えのみち ＜企画＞兵庫県・ 兵庫県人権啓発協会	38分	インターネットの向こうには生身の人間がいます。もし、わが子がインターネットを使って他の人の人権を侵したら、逆にわが子がその被害者になり「いじめ」にあったら、あるいは学校や地域で同じ事件が起きたなら・・・。「あなたなら、どうしますか？」	一般/インターネット	2006
6	ケータイ・ネット社会の落とし穴　① ネット社会の道しるべ	25分	「架空請求と個人情報」「メール交換と友達関係」「掲示板となりすまし」インターネットに関するトラブルを避け、賢くインターネットを活用するための教材です。	中学生・高校生/インターネット	2006
7	ケータイ・ネット社会の落とし穴　② ケータイ社会の落とし穴	25分	「メールと依存症」「ケータイサイトと不正請求」ケータイ社会の仕組みについて理解することで、ケータイをめぐるトラブルから身を守り、健全なケータイ生活を送るために制作された教材です。	中学生・高校生/インターネット	2006
8	ケータイ･ネット社会の落とし穴　③ ブログ社会の落とし穴	30分	「ブログと個人情報～「日常」が「情報」に変わるとき～」 「ブログと権利侵害～ランキング競争が招くトラブル～」 子どもたちの間に広まるブログの特性について改めてしっかりと理解させることによって、ブログをめぐるトラブルから身を守り、健全な活用をうながします。	中学生・高校生/インターネット	2007
9	拉致～許されざる行為 北朝鮮による日本人拉致の悲劇 ＜企画＞日本国政府・ 拉致問題対策本部	21分	1970年頃から80年頃にかけて、北朝鮮による日本人拉致が多発しました。現在、17名が政府によって拉致被害者として認定されています。拉致問題は、我が国の国家主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題です。このＤＶＤは、拉致問題解決に向け国内外の世論を一層喚起することを目的として、拉致問題の概要や政府の取り組み等を紹介するために、日本国政府が作成し解説したものです。	一般/北朝鮮当局による人権侵害	2007

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
10 A・B	いじめ脱却マニュアル ーいますぐできる対応法ー	32分	いじめは学校だけの問題ではなく、家庭での教育、心の教育の問題として考えて行かなければならない課題と言えるのではないでしょうか。誰が悪いという犯人探しではなく、親・教師・カウンセラーが連携して、子どもたちの教育環境を整え、立て直すことが急務です。 本作品は、子どもたちのいじめ体験を再現ドラマとして挿入しながら、よりわかりやすく、いじめへの対応法を解説します。子どもの心情を汲み取りつつ、教師の立場、親の目線、カウンセリングの視点から総合的にいじめをとらえ、現場ですぐに活用できる対策が紹介されています。	一般/いじめ	2007
11	アイムヒア 僕はここにいる僕の歩み ～発達障害とともに～ ＜企画＞大阪府教育委員会・ 大阪府人権協会	54分	知的には遅れはないものの、発達がアンバランスなために学校や社会の中で生きにくさを感じ、苦しんでいる“発達障害”の人たちのことを理解するとともに、どんな支援が必要であるかをまなび、すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現について考えるきっかけとします。	一般/障害者	2007
12 A・B	ありったけの勇気 ＜企画＞ 神戸市・神戸市教育委員会 （字幕あり）	27分	「いじめはやめよう！」と言える勇気を子どもたちに伝えたい。このドラマでは、友達との関わりや相手の気持ちを考えることの大切さ、いじめをなくすためにお互いに認め合い、本音で話せる関係づくりなど、いじめに立ち向かう勇気の大切さを伝えます。	小学生/いじめ	2007
13	差別意識の解消に向けて ～人権のまちづくり～	29分	◆家を購入したり、マンションを借りたりするなど住宅を選ぶ際に、同和地区やそこを含む校区にある物件を避ける人が、いまもなお多くいるのはなぜでしょうか。根強く残る「地区に対する忌避意識」の背景について学びます。 ◆同和地区に対してどのような差別や偏見があるのでしょうか、また、地区やその周辺で暮らす人々や、働く人々はどのような思いを抱き、どのようにしてその差別意識や偏見を解消しようとしているのでしょうか。その具体的な取り組みを学びます。 ◆同和地区内外の人たちがより良い暮らしをするために生活現場で協働して「人権のまちづくり」に取り組んでいます。実態のない噂や風説に基づいて温存されてきた地区に対する忌避意識を解消するため、何が出来るかを考えます。	一般/同和問題	2007
14	差別意識の解消に向けて ～宅地建物取引における土地差別～	23分	◆宅地建物取引においては、今なお、物件が同和地区にあるかどうかを役所に問い合わせたり、あるいは、同和地区に関する情報を他者から入手したり、他者に教えたりするなどの行為が発生しています。これらの行為は、差別、または差別を助長する行為であることを十分に認識し、宅地建物取引業を営むに当たって、欠かすことの出来ない重要な人権問題であることの理解を深めます。 ◆お客さんから「同和地区の物件は避けてください」、あるいは、「この物件の学校の校区に、同和地区は含まれていませんか」などと尋ねられたとき、どのように対応するべきかを、自らの課題として考えます。 ◆宅地建物取引業務は、憲法で保障された居住・移転の自由に関わる重要な業務であり、住宅という人々の生活基盤を提供しています。そうした重要な業務に従事するみなさんは、常に「基本的人権の尊重」を十分意識し、予断と偏見に基づく問い合わせに対しては、毅然とした対応が求められることを学びます。	企業/同和問題	2007

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
15	差別意識の解消に向けて ～土地差別問題を考える～	24分	◆不動産取引などにおいて、今なお、物件が「同和地区にあるかどうか」の調査をするなどの差別事象が発生しています。こうした根強く残る「同和地区の土地に対する忌避意識」の背景について学びます。 ◆住民や業者から「購入予定の不動産の所在地が同和地区かどうか」、「購入予定の住宅の校区に同和地区が含まれているかどうか」、「建売住宅の計画地が同和地区の隣接地かどうか」という３つのケースをとおして、行政職員としてどのように対応すべきかを、自分自身の問題として考えます。 ◆土地差別問題をはじめとする様々な人権問題を解決していく役割が行政にあり、職員一人ひとりの取り組みが必要です。人権尊重の社会づくりのために、人権問題に対する行政職員としての正しい姿と姿勢、そして、その対応力が求められていることを学びます。	行政/同和問題	2007
16	部落の歴史（中世～江戸時代） ～差別の源流を探る～ ＜企画・制作＞東映	27分	小・中学校の教科書から、「士農工商えた非人」や「部落は、江戸時代に作られた」という記載が、ほとんど消えてしまいました（’01・’05年検定本）。本格的な歴史研究が進むにつれ、そうした考えは誤りであり、修正すべきという理解が、ここ20年、歴史研究者の間に定着してきたためです。この大きな部落史観の転換を受け、このたび作られたのが、当ビデオです。起源から現代まで、映像を通して、新しい部落史像を多くの人が共有できると思います。	一般/同和問題	2007
17	部落の歴史（明治～現代） ～近代化が存続させた差別～ ＜企画・制作＞東映	26分	小・中学校の教科書から、「士農工商えた非人」や「部落は、江戸時代に作られた」という記載が、ほとんど消えてしまいました（’01・’05年検定本）。本格的な歴史研究が進むにつれ、そうした考えは誤りであり、修正すべきという理解が、ここ20年、歴史研究者の間に定着してきたためです。この大きな部落史観の転換を受け、このたび作られたのが、当ビデオです。起源から現代まで、映像を通して、新しい部落史像を多くの人が共有できると思います。	一般/同和問題	2007
18	ハードル（アニメーション） ＜企画・制作＞放送映画製作所	84分	いじめを乗り越え、たくましく成長する子どもたちを描いた感動の物語。長編アニメーション映画。	小学生・中学生/いじめ	2004
19 A・B	ケータイ・パソコンその使い方で大丈夫？ ＜企画・制作＞東映	22分	インターネットを介した犯罪やいじめは、年々エスカレートして後を絶ちません。「学校裏サイト」問題も顕在化し、ネットにおける“ルールとマナー”の確立が叫ばれています。そこで、この作品では、ケータイやパソコンを使う際のルールとマナーはもちろんのこと、トラブルに遭わないためには、どうすればいいのか、また遭った時の対応策をドラマ仕立てでわかりやすく描きます。	中学生・高校生/インターネット	2008
20	ホームタウン 朴英美（パク・ヨンミ）のまち ＜企画＞大阪府教育委員会・ 大阪府人権協会	54分	在日外国人が学校や社会で経験するさまざまな葛藤を描きながら、本名を名のり、看護師として前向きに生きようとする在日韓国人3世の姿を通して、名前や国籍の違いを認め合い、それぞれの生き方・考え方を大切にして相互に理解しあうことの必要性を学び、すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現について考えるきっかけとする。	一般/外国人	2008

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
21	こころに咲く花 ＜企画＞兵庫県人権啓発協会・兵庫県・兵庫県教育委員会	35分	今、学校や地域でのいじめ、職場でのパワハラ、セクハラが人権侵害として大きな社会問題になっています。 いじめは決して他人事ではなく、「私」「自分」の問題なのです。それは、いじめに関して私たちは皆、いずれかの形で加害者、被害者、観衆、傍観者の中にいると言われているからです。そのことを自覚しているか、いないかで状況は大きく変わってきます。このドラマでは、いじめ構造の中で多数を占める傍観者、観衆たちが一歩を踏み出して、勇気をもって声を発すれば、必ずいじめの解決につながるということを訴えかけます。	一般/いじめ・パワハラ・セクハラ	2007
22	なくそう、防ごう、気づこう、アカデミック・ハラスメント ＜企画＞NPO法人アカデミック・ハラスメントをなくすネットワーク	12分	アカデミック・ハラスメントとはどういうもので、受け手にはどれほどつらいものかを考えてください。アカデミック・ハラスメントが人権侵害に他ならないことを知ること。それが防止のための第一歩です。このビデオは、大学等の研修や啓発の際の教材として用いられるように作られたものです。	大学/アカハラ	2004
23	デートＤＶ ～相手を尊重する関係をつくる～ ＜企画・制作＞（アウェア）	30分	デートＤＶは広くおきていて危険なケースも多いということがわかってきた。今後ＤＶ防止教育を始める学校や大学が増えていくことが予想される。しかし、何からどうやって教えればいいのかわからないというのが教育現場の実情ではないだろうか。上映後、クラスやグループで話し合えることなどもできる作品。	高校生/デートDV	2006
24	判例・事例から学ぶセクハラ・グレーゾーン ＜企画・制作＞日本経済新聞社	60分	このケースはセクハラなのか、そうでないのか？研修を一通り受けてわかったようで理解しにくいセクハラのグレーゾーン。セクハラへの男女間の誤解を解き、健全な職場づくりを進めるためのヒントをドラマ仕立てで提供する。	企業/セクハラ	2006
25	改正均等法とセクハラ早わかり	50分	平成19年4月、改正男女雇用機会均等法が施行。8年ぶりに改正された本法の概要から、ビジネス人として押さえておきたいポイントまでを簡潔に紹介する。均等法とは切っても切り離せない「セクシャル・ハラスメント」の最新情報も提供する。	企業/男女共同参画・セクハラ	2007
26 A・B	ネットいじめひとりで悩まない ＜企画・制作＞映学社	23分	ある中学2年生のネットいじめの事例をドラマ形式で描き「ネットいじめは絶対にしてはいけない」ということ、様々ないじめの対処法、インターネット・リテラシーの基本などについて、子供たちに考えさせ、知識を身につけさせる内容。	中学生/インターネット	2009
27 A・B	小学生のための人権パート１ ～思いこみに気づく～ ＜企画・制作＞東映	14分	ホームレスや障害者といった個別の人権課題を通じて「思いこみ」について子どもたちに考えさせる内容です。	小学生/人権全般	2009
28 A・B	小学生のための人権パート２ ～大切なわたし大切なあなた～ ＜企画・制作＞東映	15分	児童虐待の事例や、小学生から大人まで多くの人へのインタビューを通じて、大切なわたし、大切なあなた、というテーマを子どもたちに考えさせる内容です。	小学生/人権全般	2009
29 A・B	日常の人権Ⅰ ～気づきから行動へ～ ＜企画・制作＞東映	23分	この作品は、日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げています。ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。人権について、さまざまな角度から考えることができる作品です。	一般/女性・子ども・高齢者	2009

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
30 A・B	日常の人権Ⅱ ～気づきから行動へ～ ＜企画・制作＞東映	23分	この作品は、日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げています。ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。人権について、さまざまな角度から考えることができる作品です。	一般/外国人・障害者・同和問題・インターネット	2009
31	私が私らしくあるために ～職場のコミュニケーションと人権～ ＜企画・制作＞東映	26分	この作品は、職場の一人ひとりが自分らしく働くためにはどうすればいいのかを、【私の人権、あなたの人権】という新しい人権の考え方を取り入れながら、コミュニケーションと人権という切り口で、視る人自身に考えてもらうことを目指して企画しました。	企業/人権全般	2009
32	傷つけられる思春期 ＜企画・制作＞ フォア・ザ・ワン・プロジェクト	25分	この数年、思春期問題を背景とする事件が連続して起きています。この作品は実際の事例をもとに思春期の子どもと向き合うために何が求められているのかを提言するものです。	学校・一般/子ども	2008
33	職場の人権 ～相手のきもちを考える～ ＜企画・制作＞東映 （字幕あり）	27分	この作品は、職場で身近に起こり得るパワハラやセクハラ、コミュニケーション不足が原因のトラブルを描くことで、そこにある意識のズレと問題点を提示していく。	企業/パワハラ・セクハラ	2008
34	管理職がセクハラ加害者にならないために 「自分に限って…」が危ない	20分	上司の何気ない言動が部下へのセクハラになることがあります。上司がセクハラの加害者となるケースを、価値観によるタイプ別に解説。	企業/セクハラ	2009
35	一人ひとりの世界人権宣言　1 ＜企画＞ 大阪人権問題映像啓発推進協議会	30分	感染症のひとつであるハンセン病では、治療方法が確立した後も国が隔離政策を続けました。2001年、国の過ちを正そうと、ハンセン病患者だった方たちが訴訟を起こし、勝訴します。川島さんは、その原告の一人です。	一般/人権全般・ハンセン病	2009
36	一人ひとりの世界人権宣言　2 ＜企画＞ 大阪人権問題映像啓発推進協議会	28分	むすびは、大阪市西成区にある、あいりんと呼ばれている地域、通称・釜ヶ崎を拠点に、紙芝居劇を上演する平均年齢80歳近いメンバーが活動するグループです。	一般/人権全般・高齢者・ホームレス	2009
37	一人ひとりの世界人権宣言　3 ＜企画＞ 大阪人権問題映像啓発推進協議会	29分	ジェネシスは、障害のある人とない人がペアを組み、さまざまなジャンルのダンスを踊る「車いすダンス」を通じて、「共通の生きがいづくり」を目的に活動を行っている市民グループです。	一般/人権全般・障害者	2009
38 A・B	同和問題と人権 ＜企画＞ 人権教育啓発推進センター	28分	日本固有の人権問題で、国民的課題でもある同和問題に焦点をあて、ある家族の話し合いを通じて、国や地方公共団体等による施策やいまだに残る差別事象、偏見などをわかりやすく紹介した作品です。	一般/同和問題	2008
39	インターネットの向こう側 ＜企画＞ 人権教育啓発推進センター	35分	中学生・高校生たちにインターネットにおいて生じる人権に関する課題の本質を把握してもらうとともに、その対処法や被害にあった際の相談方法などの必要な情報を盛り込み、併せて周囲の大人にも問題点を提示し、理解してもらうことを目的としています。	中学生・高校生/インターネット	2009

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
40	創作劇「空白のカルテ」 ～ハンセン病強制隔離に抗した医師・小笠原登物語～ ＜企画＞ 愛知人権ファンクション委員会	72分	甚目寺町の中学校に通う3年生の長井翔子と美川絵梨香は夏休みの自由研究のテーマが決められずにいたところ、先生に「円周寺にハンセン病問題に詳しい先生が滞在しておられるから話を聞いていきなさい」と言われ、しぶしぶ円周寺に向かいます。円周寺で２人を迎えたのは甚目寺町出身の僧侶にして医師・小笠原登を師と仰ぎ、ハンセン病患者を苦しめた「らい予防法」の廃止に尽力した大谷藤郎博士。大谷博士から語られるハンセン病という病気とその歴史、患者に対する政府の強制隔離政策、それに抗する小笠原登の生涯。そして舞台は1943年（昭和18年）の京都帝国大学へ。 皮膚科特別研究室、通称「皮科特研」を訪れた学生の大谷藤郎と小笠原博士の出会い。診察を受けにやってくる患者たち。そして彼らを強制隔離しようとする警官や県職員。 彼らに対して小笠原登がとった行動とは…	一般/ハンセン病	2009
41	素敵な大人になるために Date DV DVD ＜企画＞ 愛知人権ファンクション委員会 大口町人権教育研究委員会	46分	誠信高等学校にて開催した講座をＤＶＤにしました。 講師：大口町ＮＰＯ登録団体おおぐち男女共同参画懇話会 「ＤＶ」という言葉。知っている人がたくさんいました。では「デートＤＶ」はどうでしょう？まだまだ知らない人が多い言葉です。デートＤＶって何？デートＤＶは私たちの身近な問題です。デートＤＶが続くと…相手も自分も不幸になってしまいます。	高校生/デートDV	2009
42	よりぬきさんかくコラム ＜企画＞ 愛知人権ファンクション委員会 大口町人権教育研究委員会	15分	『よりぬき さんかくコラム』は、平成14年5月から3年間、広報おおぐちに男女共同参画の啓発記事として連載した「さんかくコラム」から10篇を選び、新たに動画として作成をしたものです。 「さんかくコラム」は、“ 気づきのきっかけづくり ”になることを願って、日常生活における男女の些細（ささい）な意識のズレを、男性の視点からコラム形式で綴（つづ）ったものです	一般/男女共同参画	2008
43	名古屋弁による男女共同参画啓発創作劇 モモタロー・ノー・リターン ＜企画＞ 愛知人権ファンクション委員会・北名古屋市女性の会男女共同参画委員会	25分	昔話「桃太郎」を男女共同参画の視点で描いた「モモタロー・ノー・リターン（奥山和弘氏原作）」を題材に、普通のおばさんの私たち素人集団が性別役割分担にとらわれることのない生き方を演じました。	一般/男女共同参画	2006
44	人権人形劇いいとこみーつけた ＜企画＞ 愛知人権ファンクション委員会 知立市人権人形劇制作委員会	11分	人を思いやる心を育てるためには幼い頃から人権感覚を養うことが大切であるという視点に立ち、幼児向けの人形劇を制作しました。「かけがえのない自分を大切にすること」という人権の土台を形成できるような内容の人形劇です。	幼児/人権全般	2007
45	ほうらいの人権絵本 「カネト」「笑顔の教室」 ＜企画＞ 愛知人権ファンクション委員会 鳳来町人権教育推進協議会	13分	「カネト」：自然の厳しさと、数々の迫害に耐えて生きてきた一人のアイヌ、かわむらカネトの物語です。カネトは、豊橋から天竜峡、現在のJR飯田線の困難と言われた測量をやり遂げた人でした。 「笑顔の教室」：足は不自由だが、たくましく、どんなことにも挑戦しているあーちゃんと出会い接するうちに、小さな差別ー身近な人権侵害をしていた事に気が付き、これを克服していった小学生達の物語です。	小学生/アイヌの人々・障害者	2004
46	if…～勇気を出して～ ＜企画＞ 愛知人権ファンクション委員会 小坂井人権ファンクション委員会	60分	中学生・アヤカへのいじめを取り上げた人権劇です。『いじめ』には、勇気を出して立ち向かい、お互いに理解し合ってほしいとの願いを込めています。	中学生/いじめ	2007

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
47 A・B	人権大型紙芝居　なかなおり ＜企画＞ 愛知人権ファンクション委員会 知立市人権紙芝居制作委員会	16分	うさぎのぴょんこ達は、かくれんぼで遊ぶが一番に見つかったこんきちは、怒って帰ってしまう。その夜ぴょんこは、みんなを誕生日会に誘う。こんきちは、帰った事を謝る。.みんなはこんきちを褒め、なかなおりし再びかくれんぼして遊ぶ。	幼児/人権全般	2006
48	まずは受け入れてみませんか？ ～補助犬使用者の受け入れ方～ ＜企画＞ 24時間テレビチャリティ委員会	25分	2002年5月、「身体障害者補助犬法」が成立しました。 この法律は犬のための法律ではなく、障害者の自立と社会参加を推進するための法律であり、障害者が社会参加する場合に、国の定めた認定を受けた補助犬の同伴が認められることを規定した法律です。	一般/障害者	2006
49	補助犬ができること、 あなたにできること ＜企画＞ 24時間テレビチャリティ委員会	26分	身体障害者補助犬とは… 目や耳、手足などに障害のある人のために働く盲導犬、聴導犬、介助犬のことで、それぞれの障害に合わせて特別に訓練され、身体障害者補助犬法により認定された犬のことです。	一般/障害者	2007
50	いのちの授業 ＜企画＞NPO法人いのちを バトンタッチする会	28分	いのちの授業とは、小児がんの少女と家族の姿を通じて、生と死に向き合います。いのちとは何か、生きる意味を自問自答し、いのちの輝きと家族の絆をバトンタッチします。 学校、医療福祉大会、子育てセミナーや社員研修などで開催され、既に10万人を越える方々が参加いただいています。社会の一隅を照らす小さな活動ですが、志ある方々により家庭、職場、社会に広がることを念じています。	一般/人権全般	2010
51	ねずみくんのきもち ＜企画・制作＞東映	12分	公園で仲良しのねみちゃんを待っているねずみくん。そこへいじわるねこくんがやってきました。ねこくんにまたいじわるされたねずみくんは考えます。「またいじわるされちゃった。ぼくって、小さくて気が弱くて、なにをしても失敗ばかり。だからいじめられるのかなあ」落ち込んでいるねずみくんに、ふくろうさんは優しく言いました。「きっとねこくんは、一番大切なものを忘れているんだよ」ねずみくんは、ふくろうさんと一緒に、一番大切なものは何か気づいてゆきます。	幼児/人権全般	2008
52 A・B	人権のヒント　地域編 ＜企画・制作＞東映	25分	街の喫茶店「カフェ・ヒューマンライツ」のママのところに、さまざまな思いをいだいた人々が集ってくる。その交流のなかから、「人権のヒント」を考え、それぞれの違いを思いやる心の大切さを理解していく内容。 ■結婚したら女は家庭に入るのが常識？■障害のある人は何が何でも介護されるべき存在でしょうか？■自分を通すために強く主張して相手を傷つけたり、いい出せなくて自分が傷ついてしまったりしたことはありませんか？■同和問題や外国人差別など、根拠のない思い込みと決めつけはありませんか？	一般/人権全般	2010

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
53 A・B	人権のヒント　職場編 ＜企画・制作＞東映	22分	ごく普通の会社員の日常を描きながら、日頃は気づかない「人権のヒント」を探り、職場のなかで私たちが考えるべき人権問題について提起する内容。 ■「男女の役割」女性は常に男性にリードされるべき存在ですか？■「セクシャルハラスメント」相手がいやがる言動はすべてセクハラです。■「パワーハラスメント」相手の立場に立つことが大切です。■「双方向のコミュニケーションがつくるもの」普段からの関係が重要です。■「アサーティブな主張」キーワードは（心くばり）と（思いやり）です。■「障がい者との共生」障害者を先入観だけで見ていませんか。■「出自で差別」ある地域出身というだけで差別される同和問題は今も残っています。■「ダイバシティの尊重」多様性を認め合うことがとても大切です。	一般/人権全般	2010
54	インターネットと人権 ＜企画・制作＞東映	22分	いま、私たちの生活のなかでインターネットは欠かせないものになっています。さまざまな情報を瞬時に入手することができ、遠く離れた多くの人びととの間でも簡単にコミュニケーションをとることができます。生活スタイルでさえインターネットの影響で変わりつつあります。 しかし、便利さの反面、インターネットに関わるいろいろな問題点も指摘されています。インターネットは匿名性が高く情報伝達も速いということもあり、重大な人権侵害を引き起こす事例も後を絶ちません。 このビデオでは、インターネットに関して起こっている幾つかの実際の人権侵害を取材し、事件の背景やインターネットの特性について考えていきます。そして情報化社会のなかで人権と向き合うために私たちがどうすべきか探ります。	一般/インターネット	2010
55	クリームパン ＜企画＞ 兵庫県・兵庫県人権啓発協会	36分	子どもや若者たちの間で、あまりにも軽く使われる『死にたい』『死ぬ』『殺すぞ』といった言葉。それは、彼らが「いのち」の尊さに気づいていないことの表れでしょう。もしかしたら、大人も気づいていないのかもしれません。「いのち」とは温かく、ずしりと重いもの。一度失われたら、二度と再生しないもの。 このドラマでは、人によって生かされ、つながっていく「いのち」を中心に描いています。虐待やいじめなど、人を傷つけ、いのちを奪うのも「人」ならば、傷つき、死に瀕している人のいのちを救うのもまた「人」なのです。人と人とがふれあい、心を通わせることで救えるいのちがあります。 子どもへの虐待や若者の自殺など社会問題になっている事件を通して、社会や地域の中で孤立している人々に対する正しい理解を訴えるとともに、このドラマを見た方々に、今一度、「いのち」について自分の問題として考えていただけるような人権啓発ビデオを製作しました。	一般/人権全般	2010
56	青春のヒューマン・ステージ ＜企画＞ 福岡県人権啓発情報センター 人権啓発ビデオ制作委員会	31分	同和問題の早期解決に向けたこれまでの取組は、すべての人の基本的人権を尊重することを謳った「人権教育・啓発推進法」の制定や地方自治体の「基本指針」等の策定を促し、取組の裾野を拡大するとともに、人権尊重の社会づくりに大きく寄与してきました。 しかしながら、依然として学校、地域、家庭、職場など社会生活の様々な場面において偏見や差別が存在しています。また、今日の高齢化、国際化、高度情報化などを背景に、新たな人権問題も発生しており、人権意識の高揚は、豊かな生活を実現するための極めて重要な課題となっております。 この啓発ビデオは様々な人権問題の固有の課題を踏まえ、その根底にある共通の構造を見極めることを通して、日常生活において態度や行動に現れるような人権感覚を身につけることをねらいとして作成されたものです。	一般/人権全般	2006

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
57	人権入門 ー日常から考える10のヒントー ＜企画・制作＞東映	23分	「人権」という言葉を聞いて、自分とは関係ない話、人ごとと考えていませんか。実は、日常生活において私たちは人権問題に深く関わっています。この作品では、ある男性の一日を追って人権について考えていきます。	一般/人権全般	2005
59	拉致問題啓発アニメ「めぐみ」 ＜企画＞ 政府拉致問題対策本部	25分	昭和52年、当時中学１年生だった横田めぐみさんが、学校から帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や懸命な救出活動の模様を描いたドキュメンタリーアニメです。	中学生・高校生/北朝鮮当局による人権侵害	2008
60	社会福祉施設における人権 私たちの声が聴こえますか ＜企画＞法務省人権擁護局、 全国人権擁護委員連合会 人権教育啓発推進センター	30分	本作品は、女優の渡辺美佐子による「ひとり芝居」（施設職員編・入所者編）を中心に、施設職員の人権意識を高める必要性・手法等に関する専門家へのインタビューや、人権意識を高める取組として実際に施設内で行われた人権啓発活動の紹介等「どんな行為が入所者の人権を侵害する行為に当たるのか」ということが自然に理解されるような構成になっており、施設の運営に人権の観点が不可欠であることを強調しています。	一般/高齢者	2007
61	私の中の差別意識 部落差別問題から考える ＜企画・制作＞東映	24分	部落差別問題を通し、人の中に巣くう差別意識への気づきを促してゆきます。 あからさまな部落差別は影を潜めましたが、まだまだ結婚差別や就職差別などは残っているのが現状です。ドキュメンタリーを通し、差別された人々の心の痛みを伝えつつ、どうすれば差別がなくなるのか考えるきっかけを提供します。そして、自らの差別意識に気づき、正しい知識や判断力を持つことの大切さを伝えます。	一般/同和問題	2010
62	探梅 ～春、遠からじ～ ＜企画＞北九州市・北九州市教育委員会・北九州市人権問題啓発推進協議会	40分	人権課題の多くは、人を排除する意識から生まれ、人が孤立化することで深刻化していきます。しかし、「困ったときはお互い様」。その気持ちが人を温かく結び付け、助け合う社会へと導きます。 北九州市が展開する「いのちをつなぐネットワーク」取り上げながら、「包み込む社会」に焦点をあててみました。人と人のつながりや助け合いの根底となる人権尊重について考えていきます。	中学生・高校生/人権全般	2010
63	見てわかるパワー・ハラスメント対策 気づこう！パワー・ハラスメント ＜企画＞ 職場のハラスメント研究所	22分	パワーハラスメントは上司・部下間の個人的な揉め事ではなく、組織的な対応が求められる問題です。どのような言動がなぜパワハラに当たるのか。日常の指導をパワハラにしないためには、「パワハラとは何か」をよく理解する必要があります。 パワハラが起きる状況を、パワハラの原因タイプ別に分類した事例で展開します。。管理監督者から非正規従業員までのすべての働く人を対象に、パワハラ防止の基本をわかりやすく解説します。	企業/パワハラ	2008
64	見てわかるパワー・ハラスメント対策 管理職がパワハラ加害者に ならないために ＜企画＞ 職場のハラスメント研究所	25分	パワーハラスメントは上司・部下間の個人的な揉め事ではなく、組織的な対応が求められる問題です。どのような言動がなぜパワハラに当たるのか。日常の指導をパワハラにしないためには、「パワハラとは何か」をよく理解する必要があります。 業務を進める上で、管理職から部下への指導は不可欠です。そこでどんな言動がパワハラになり、どうすればパワハラにならない指導ができるのか、管理職のタイプ別事例を通して解き明かします。	企業/パワハラ	2008
65	どうしてそんなこと聞くの 公正な採用選考のために ＜企画・制作＞東映	27分	人材採用時には、応募者の基本的人権に配慮し、公正な採用選考をすることが大切です。 昨今増えてきたエントリーシートのあり方を考えることをきっかけに、企業の採用選考担当者に公正な採用選考のための情報を紹介していきます。	企業/同和問題等	2010

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
66	それぞれの立場それぞれのきもち 職場のダイバーシティと人権 ＜企画・制作＞東映	32分	ハラスメントのない職場をつくるために、日頃のコミュニケーションの重要性が叫ばれていますが、最近では、「ダイバーシティ（多様性）」が人権的な視点として注目されています。男性、女性、障害者、外国人と、職場では多様な人々が働き年代、役職、家庭環境など社会的な立場も様ざまです。 ダイバーシティとは、こうした立場や価値観の違いを認め合い、個々が能力を発揮できる職場を目指す考え方です。「こうでなければいけない。」と一つの考え方だけに固執してしまうと、適応できない人を除外したり、傷つけてしまったりします。職場で働く仲間の多様性を理解し合えば、仲間も自分も活き活きと働ける環境を作れるのではないでしょうか。	企業/人権全般	2011
67	心のケアと人権（職場編） ＜企画・制作＞東映	22分	近年、ストレスなどにより健康を損なう人が増えており、うつ病に罹患する人も増加しています。 心の病を正しく理解し、本人だけでなく周囲も含めて勇気を待って適切な行動をとることは、心の健康を守るためには大切なことです。そして、それはお互いを認め合う人権尊重の社会への身近な第一歩となります。	一般/人権全般	2011
68	心のケアと人権（家庭編） ＜企画・制作＞東映	18分	近年、ストレスなどにより健康を損なう人が増えており、うつ病に罹患する人も増加しています。 心の病を正しく理解し、本人だけでなく周囲も含めて勇気を待って適切な行動をとることは、心の健康を守るためには大切なことです。そして、それはお互いを認め合う人権尊重の社会への身近な第一歩となります。	一般/人権全般	2011
69	児童虐待と子どもの人権 ＜企画・制作＞東映	23分	虐待を受けた経験のある子どもや、虐待を受けた子どもを保護している児童施設などの関係者を取材し、虐待の現状とその背景を描くとともに、よりよい子育てのありかたを探り、子どもの人権を守るために私たちが何をできるかを考えるための教材です。 児童虐待とは、子供が幸せに生き成長する権利を奪う行為であり、子どもの人権を否定するものです。子どもの成長する権利を守ることは、保護者をはじめ社会を担っている私たち全ての大人の責務であるということを伝えていきます。	一般/児童虐待	2011
70	いじめケース・スタディ ーみんなで考えようー ＜企画・制作＞ フォア・ザ・ワン・プロジェクト	16分	いじめには、無視、暴力、プロフ、ブログ、掲示板（学校裏サイト）での誹謗中傷などがあります。ケースによって、対処法に違いがあります。それぞれのケースに合わせて、どのような対応をすれば、いじめ被害を解決できるのか、保護者や教師にどのように相談していけばいいかを、再現ドラマを交え、教育評論家尾木直樹先生がわかりやすく解説したものです。子どもたちが話し合いの中で、人権を尊重する心を育てられるよう制作されています。	一般/いじめ	2010
71	ネットの暴力を許さない ＜企画・制作＞ フォア・ザ・ワン・プロジェクト	19分	中高生の間で流行しているプロフ。それがいじめの温床となっています。いたずら、いやがらせがどういう問題をおこすのか。自分たちは加害者と同じ、いじめをしていないか。いじめをおもしろがる心があるから、ネットの暴力が止められないのではないか。こうした問いかけをし、子どもたちに人を傷つけることの愚かさへの気づきを持たせ、人権意識を育てます。	中学生・高校生/インターネット	2009
72	障害のある人とのふれあいと 人権　今まで声をかけられなかったあなたへ ＜企画・制作＞東映	23分	安心して暮らせる社会を築いていくためには、健常者と障害者が助け合うことが重要です。街で障害者に出会ったとき、どのように行動したら良いのか、実際の場面を見ながら考えていきます。	一般／障害者	2008

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
73	今、地域社会と職場の人権は！ ＜企画・制作＞共和教育映画社	36分	「増え続ける高齢者の問題」、「子育てする女性の問題」、「パワ・セク・ハラスメントの問題」、「同和問題」に視点をあて、だれもが地域と職場で、自分の持っている能力や個性を発揮し、生きがいを待って働ける環境づくりの大切さを問いかけていきます。そして、皆が『活き活きと安全で安心できる社会』の取り組みと、共に支え合う「共生社会」のし実現をめざす。	一般・高齢者・女性/ハラスメント・同和問題	2012
74 A・B	勇気あるホタルと とべないホタル ＜企画・制作＞共和教育映画社	17分	羽がちぢんで生まれた為に、とべないホタルがいました。彼を励まし、助ける仲間のホタルたち。 足の不自由な妹の為に、ホタル取りにやってきた姉と弟。 ホタルと子供たちとのふれあいを通して、やさしさと、思いやりの大切さを描きました。	幼児・小学生/人権全般	2012
75	勇気のお守り／ 自分の胸に手を当てて ＜企画･制作＞ 法務省人権擁護局 人権教育啓発推進センター	31分	■勇気のお守り クラスメイトとの間で起こった事件を契機に、友人の思いやりや「子どもの人権ＳＯＳミニレター」による人権擁護委員への相談をきっかけに、次第に立ち直ってゆく…。当事者同士では解決の難しい子供たちのいじめについて、考えてもらうきっかけになるアニメです。 ■自分の胸に手を当てて 学校裏サイトの掲示板への心ない書き込みをきっかけに、不登校やいじめのターゲットとなったクラスメイト。問題解決のために、「子ども１１０番」へ相談し、クラス全員で話し合うことになるが…。近年社会問題となっている学校裏サイトやネットいじめについて、その本質を理解してもらうアニメです。	小学生/いじめ	2012
76	私たちにできること ＜企画＞ 内閣府犯罪被害者等施策推進室	23分	友人の兄が，不良グループによる暴行で亡くなって，友人とその母親が犯罪被害で苦しんでいるときに，自分たちに何ができるかをドラマと犯罪被害者支援団体の関係者へのインタビューなどにより考える。安易な励ましの言葉は遺族を悲しませるだけであり，まずは何よりも遺族の深い悲しみを理解し，寄り添ってその苦しみを聞き，受けとめることが大切である。	一般/犯罪被害者	2007
77	ある日突然 犯罪がその後にもたらすもの ＜企画＞ 内閣府犯罪被害者等施策推進室	41分	大学生の娘をストーカーに殺害された被害者の遺族が，いい加減なマスコミ報道や近所の人々や知人の心ない態度や言葉などによる二次被害によってどれほど苦しんでいるか，逆にどのような対応で励まされたかをドラマで再現するとともに，実際に被害に遭い，その後被害者支援センターの職員になった人などの解説を紹介する。	一般/犯罪被害者	2008
78	友達が被害者になったら ＜企画＞ 内閣府犯罪被害者等施策推進室	21分	ドラマ編では、弟を交通事故で亡くした「さやか」とその家族の姿を、「さやか」の友達である「ゆい」の視点を交えて描いています。解説編では、被害者支援を行っている方へインタビューをし、ドラマの補足説明や、被害者が置かれている状況、行われている支援等について解説しています。	小学生・中学生/犯罪被害者	2009
79	平沢保治さん講演　　小学生高学年編 ＜企画・制作＞ 国立ハンセン病資料館	36分	国立ハンセン病資料館の語り部活動は、ハンセン病の回復者が自らの体験を一般市民に語りかける場として設けられた啓発活動の一つです。このＤＶＤは平沢保治さんによる小学生高学年を対象にした講演と質疑応答を収録したものです。	小学生/ハンセン病	2011
80	デートＤＶって何？ ～対等な関係を築くために～ ＜企画＞法務省人権擁護局 人権教育啓発推進センター	22分	デートDVに関する3つの事例と人権擁護委員による事例解説により、今問題になっているデートDVについての理解を深めていただき、対等な関係を築くためにはどのようにすればよいかを考える。	高校生・大学生・一般/デートＤＶ	2013

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
81	マザーズハンド ～お母さんの仕事～ ＜企画・制作＞鹿児島文化企画	19分	母親が清掃員として働くことを恥ずかしく思い、家族に反抗し小学校を休んでしまった主人公。姉に無理やり母の仕事場に連れて行かれ、凛として掃除を続ける母の姿を見た主人公は、自分の心が差別意識を生み出すのだと気づく。	小学生/人権全般	2012
82	あたたかい眼差しを 虐待から子どもを守る ＜制作＞映学社	22分	近年、児童虐待が社会問題として注目されるようになり、児童相談所等で把握する要保護児童の数も急速に増えています。虐待によって命を奪われる児童は後を絶ちません。なぜ、児童虐待が増えているのでしょうか。どのようにすれば、虐待から子どもの命を救うことができるのでしょうか。周囲の人々が援助する方法はないのでしょうか。本作品では、それらの問題点をケーススタディドラマや関係者の話などで探り、解決の方向性を示します。	一般／子ども	2012
83	見上げた青い空 ＜企画＞法務省人権擁護局 人権教育啓発推進センター	34分	いやがらせメール、プロフ、掲示板。匿名性が高いネット時代の“いじめ”は、ウィルスのように次々と感染していき、陰湿な仕打ちもまるでゲーム感覚です。巧妙かつ残酷ないじめの現実、そして、いじめられる側もいじめる側も苦しんでいる“いじめ”の本質を直視し、あらためて“いじめ”について考えるきっかけとなることを企図しています。	中学生/いじめ	2007
84	鉢かづき姫 ー日本昔ばなしー（アニメ） ＜制作＞共和教育映画社	34分	いじめと差別の中で、苦境にも負けず、力強く生きた日本の民話「鉢かづき姫」の物語は、今の社会における親子の関係と人権問題を語り合える作品です。	小学生/いじめ	1999
85	なぜ、介護者が虐待を… 介護者支援から高齢者虐待の ない社会へ ＜企画・制作＞映学社	24分	高齢者に対する家族の虐待が年々増え続けています。2006年、高齢者虐待防止法が施行され、法に基づいた環境整備も進んでいますが、虐待は一向に減少する傾向にありません。虐待は直接的な暴力「身体的な虐待」だけではなく、暴言を吐いたりする「心理的虐待」「介護放棄」そして財産などを取り上げる「経済的虐待」などさまざまです。 この作品では、高齢者虐待の事例を再現ドラマで示すとともに、虐待防止のあり方や、悩みを抱えた介護者を支援することの大切さを訴えています。	一般／高齢者	2012
86	モップと箒 ー大阪発の障がい者雇用ー ＜企画＞大阪知的障害者雇用促進建物 サービス事業共同組合	30分	「働きたいと願う人たちがいる。それを叶えてあげたいと願う人たちがいる。」知的障害者の就労支援という人と人とが真剣に向き合う現場を1年半の取材を通して見るドキュメンタリー映画です。 エル・チャレンジ＝大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業共同組合	一般／障害者	2011
87	今日もよか天気たい ＜企画＞福岡県・ 福岡県人権啓発情報センター	35分	視覚障害のある一人の女性“京子”とたまたま同じバスに乗り合わせた乗客が、京子の存在や京子のとる行動によって、自分の心の中にある偏見や差別に気づいていきます。京子自身もまた乗客の姿を通して自尊感情を高めていきます。	一般/障害者	2006
88	職場の日常から考える パワーハラスメント ＜企画・制作＞東映	28分	厚生労働省の「職場のいじめ・嫌がらせ問題に関する円卓会議ワーキング・グループ報告」の内容を踏まえ、パワハラについて問題提起したものです。暴力や暴言といった従来型のパワハラではなく、パワハラなのかそうでないのか、線引きが難しい事例を中心に描いています。	一般/パワハラ	2012
89	ネットと上手につき合おう！ ケータイトラブルから身を守る ＜企画・制作＞東映	23分	ネットに詳しい噺家の柳家三之助さんの軽妙な語り口とケータイ世代の中学生とのやり取りを通じ、ネットのトラブルを防ぎ、インターネットを有効に活用していくためのヒントを提供する。	中学生/インターネット	2011

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
90	あなたの偏見、わたしの差別 ～人権に気づく旅～ ＜企画・制作＞東映 （字幕あり）	30分	４人の若者が体験するできごとを通して人権問題を考えるための手がかりを探します。 ・暴力・デートＤＶ・ジェンダー ・自死をめぐって ・ホームレス問題 ・ハンセン病	一般/人権全般	2012
91	えっ！これも人権? ～４コマ劇場より～ ＜企画＞和歌山県・ 和歌山県人権啓発センター	30分	日常生活のふとした出来事などを例にあげ、「なるほどこれも人権なんだ」とその大切さに気づく4コマ・マンガと実写でわかりやすく構成。 3部構成【子どもの巻】【暮らしの巻】【会社の巻】	一般/人権全般	2007
92	くらしの中の人権問題　家庭編 ＜企画・制作＞ドラコ	22分	親として当然と、子どもの携帯を見る親と、勝手に見ないでと怒る子ども。果たして子どものプライバシーを優先すべきか。座談会では、子どものしつけと虐待の境界線について話し合います。また家庭での男女の役割分担は、差別につながらないのか考えます。ドキュメンタリーではＤＶ被害者が、どのような人権侵害があったかを語ります。老人問題では、家庭の中でも孤立する老人の孤独とコミュニケーションの大切さを伝えます。	一般・子ども・女性/ＤＶ・高齢者	2011
93	くらしの中の人権問題　地域編 ＜企画・制作＞ドラコ	20分	目の不自由な方が、点字ブロックの大切さや、周りの人々にどのようなサポートをして欲しいかを語ります。外国人差別では、日本でどのような理不尽な差別を受けてきたかを外国人が語ります。自立を目指すホームレスの方が、街頭に立ちビックイシューを売ります。失業により住むところを失った人や、社会参加に困難を伴う人に対し、私たちができることはなんでしょうか。	一般/障害者・外国人ホームレス	2011
94	くらしの中の人権問題　会社編 ＜企画・制作＞ドラコ	20分	会社で女性社員に、不愉快になるような発言をしてしまう部長。それはセクハラ？そして、仕事のミスを厳しく叱られる若手社員は、出社ができなくなります。あなたはどう考えますか？	企業/セクハラ・パワハラ	2011
95	虐待防止シリーズ 児童虐待・高齢者虐待・ＤＶ ＜企画＞法務省人権擁護局人権教育啓発推進センター	46分	子どもや高齢者、配偶者に対する虐待の事例をドラマで描くとともに、ドラマを通して虐待を他人事ではなく、身近な問題として捉え、虐待の防止・解決についての問題点や第三者としての関わり方など、専門家のコメントも紹介しています。	一般/子ども・高齢者・ＤＶ	2013
96	これからの男の生き方！ イクメン・カジダン・共同メン ＜企画＞愛知県・地域開発みちの会	25分	男女共同参画になじみのない男性にも理解できるよう、イラストやデータを使って「なぜ男女共同参画が必要なのか」をわかりやすく解説しています。 男性レポーターが夫婦の疑問に答える形式の本編、県内で実施された体験講座等の紹介、本編のダイジェスト版（5分）の3部構成です。	一般/男女共同参画	2011
97	手をつなごう ＜企画＞浜松市・浜松市健康福祉部福祉総務課人権啓発センター （字幕あり）	70分	学校や幼稚園、保育園ならびに家庭において、親しみやすいかたちで人権問題とは何かを簡単明瞭で分かりやすく問いかけ、人権への正しい理解と認識を深める事を目的として作成された絵本１０作品が収録されています。 英語、ポルトガル語の字幕あり。	幼児～学校/人権全般	2012
98	桃香の自由帳 ＜企画＞兵庫県・兵庫県人権啓発協会 （字幕あり）	36分	このドラマは、どの地域でも起こりうる出来事に光を当て、日常の何気ない言動を振り返ることで、現代を生きる私たちが見失いつつある、人と人とが寄り添い、共に生きる温かな世界とは何かについて語りかけます。	一般/人権全般	2012

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
99	ほんとの空 ＜企画＞兵庫県・兵庫県人権啓発協会 （字幕あり）	36分	誰もが他者の排除や差別がよくないことは理解している。自分の身近なことに関しては敏感に反応するが、それ以外のことには他人事のように感じたり、他者を排除しがちである。そんな誤解や偏見に気づき、人と深く向き合うことで、すべての人権課題を日常の行動につなげてもらうために制作されたドラマである。	一般/人権全般	2013
100	いじめと戦おう！小学生篇 ～私たちにできること～ ＜企画・制作＞東映	21分	このドラマを鑑賞した児童が、いじめの当事者・被害者・傍観者の立場を理解し、いじめはどのようにして起こり、どうすれば防げるのかを知ることができるドラマです。クラスの大多数の傍観者が、いかにしていじめの構図を崩せるかという視点からいじめ問題全体を考えます。	小学校（中・高学年）/いじめ	2012
101	いじめと戦おう！中学生篇 ～もしもあの日に戻れたら～ ＜企画・制作＞東映	23分	いじめのメカニズムや対策を自分の身に置き換えて考えることができるドラマです。いじめられっ子や傍観者の立場の生徒たちが、如何にしてクラスのいじめを崩せるかという視点から考えていきます。	中学生/いじめ	2012
102	自他尊重のコミュニケーションと 職場の人権1 ハラスメントの視点から ＜企画・制作＞東映 （字幕あり）	23分	「上司と部下のコミュニケーション」、「職場での男女のコミュニケーション」など、職場の身近なコミュニケーション不全が、ハラスメントの問題につながっていくことをわかりやすく伝え、どうすれば健全な職場環境を育てることができるのかを考えるドラマです。	一般/セクハラ・パワハラ	2013
103	自他尊重のコミュニケーションと 職場の人権2 相手の立場で考える ＜企画・制作＞東映 （字幕あり）	23分	職場で体験しがちな身近なエピソードについて、それぞれ異なる立場の登場人物にスポットをあて、お互いを尊重するコミュニケーションの大切さを考えていきます。 「好意が重過ぎるぅ！」「理系って冷たい？」「年上の部下、年下の上司」「ワーク・ライフ・バランス」	一般/人権全般	2013
104	だれにでも開かれていますか？ ～公正な採用選考を求めて～ ＜企画・制作＞東映 （字幕あり）	28分	ヤマト電気では、採用選考を重要な業務とみなし、人事部員のみならず各部門のスタッフも含めて選考に関わっている。今年は社長の提案で、地元出身者を優先して採用するという方針が示されたが、人事部員の向井は、その方針が納得できない。採用選考において、企業が門戸を広く開き、人権に対する感覚を高めていくことが、非常に重要である。	一般/公正採用	2012
105	わかったつもりでいませんか？ セクハラ対策の新常識（1） セクハラになる時、ならない時 ＜企画・制作＞アスパクリエイト	24分	どのような時にセクハラになり、どのような時にはならないのか。セクハラをめぐるこの永遠のテーマを、カラオケのデュエットなどを例に考える。また、同じ言動が、相手によってセクハラになったりならなかったりする理屈をわかりやすく解説。他に人権侵害型とジェンダー型のグレーな事例を詳しく解説。	一般/セクハラ	2010
106	虹のきずな ＜企画＞北九州市・北九州市教育委員会・北九州市人権問題啓発推進協議会 （字幕あり）	31分	大学生のひかりは、小学校の図書館で読み聞かせのボランティアをしている。いつもひとりぼっちで図書館にいる男の子タオロンが、ある日絵本を読んで泣いていた。 情報不足や誤った情報、あるいはそれに基づく不正確な知識や思い込みは、さまざまな人権問題を引き起こす原因の一つと言える。差別に対する「傍観者」「無関心」という立場に焦点を当てた作品。	小学生/いじめ	2012
107	どう守る女性の人権 女性が活躍できる職場づくり ＜企画・制作＞映学社	24分	ある食品メーカーで働く洋子は、10年前大きな夢を抱いてこの会社に就職した。現実は、後輩の男性にばかり責任ある仕事が与えられ、なかなか自分の権利は認められない。根強く残る職場での女性差別、どうしたらこの問題は解決できるのだろうか。 なぜ法律があっても女性への権利侵害が起こるのか、その原因と対処法を具体的に解説する。	一般/女性	2012

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
108	無関心ではいけない！障害者の人権 障害者差別解消法を理解する ＜企画・制作＞映学社	24分	「障害者差別解消法」への理解を深めるための作品。視覚障害者、聴覚障害者、車いすの方の日常を通して、障害を理由にした直接差別、障害を理由にしない間接差別、合理的配慮を怠った場合の差別について考える。	一般/障害者	2013
109	わたしたちの声３人の物語 ～「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品をもとに～ ＜企画＞法務省人権擁護局 人権教育啓発推進センター （字幕あり）	45分	「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品を原案として、作者の中学生が人権について考えを深めていく過程をドラマで描いている。身の回りの人権に目を向けていくきっかけとなる作品が３点収録されている。 「いじめをなくすために、今」：いじめと人権（１５分） 「温かさを分け合って」：震災と人権（１５分） 「リスペクトアザース」：人権の日米の比較（１５分）	中学生/人権全般	2013
110 A・B	新・人権入門 （字幕あり）	25分	職場の人権について考えるのが難しい時代です。共に働く人間の年代や性別、国籍も多様化（ダイバーシティ）が進み、メールやＳＮＳの発達などコミュニケーションをとる方法も変化しています。そういった時代の変遷の中で、分かりやすいセクハラやパワハラは減ったかも知れませんが、「一つの人権課題」を「一つの人権ワード」だけでは括れなくなっているのです。企業の人事担当者から取材した、実際の出来事を１６のショートドラマとして構成しています。視聴者とドラマの出演者が一緒に学び、考えることのできる教材です。	一般・企業/人権全般	2014
111	みんなで語ろう！公正な採用選考 （字幕あり）	26分	職場でありがちな採用選考に関わる事例を短く取り上げ、その事例から考えるべき公正採用選考の基本的な考えを学ぶものです。悩める３人の採用担当者が、講師のレクチャーを受けながら考え、学び、語り合うスタイルで、分かりやすく公正な採用選考を読み解いていきます。	一般・企業/人権全般	2013
112	家庭の中の人権　カラフル （字幕あり）	31分	両親と人生の巣立ちの時を迎えた子どもたちの会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げました。	一般/人権全般	2014
113	秋桜（コスモス）の咲く日 （字幕あり）	34分	この映画は、「目に見えにくい違い」の一つとして発達障害を取り上げています。発達障害のある人の生きづらさや痛みを真摯に伝えるとともに、「違い」が生み出すプラスのエネルギーを美しく群生するコスモスの花々と重ね、「ともに生きることの喜び」を伝えるための教材として制作されている。	一般/障害	2014
114	ヒーロー （字幕あり）	34分	主人公の行男は、働き盛りのサラリーマンです。地域社会と縁を持たなかった行男が、あるきっかけから地域と関わるようになり、今まで意識しなった近所の高齢者や家族と出会っていきます。そうした「無縁社会」の中で、地域で起こる身近な人権問題に対し、傍観者としてではなく、主体的に行動することで、新たな地域のつながりを結んでいく大切さを実感してもらうために、このドラマを作成しました。	一般/人権全般	2014
115	イマジネーション 想う　つながる　一歩ふみだす （字幕あり）	34分	①子供の人権―いじめ問題―いじめをなくすのはアナタ ②同和問題「関わらないのが一番」それ本当？ ③障害者の人権―発達障害―見えにくいから知ってほしい、発達障害のこと	中学生～一般/いじめ・同和問題・障害者	2014
116	友だちの声が聴こえる？ （字幕あり）	24分	この作品は、友だちの心の声に耳を傾け、相手の考えや気持ちを尊重し、本当の思いやりとは何かを考えるために制作されました。また、自分の気持ちを表現することで「自己存在感」を高め「自己決定」することを経験し、相互理解を深めながら友達との「共感的人間関係」を形成できるのではないでしょうか。	小学生（高学年）/人権全般	2013

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
117	ことばの暴力 ～心を傷つけたひと言～ （字幕あり）	20分	私たちにとって当たり前の存在である言葉。その言葉の大切さと、使い方次第で言葉が人を傷つける刃物のようになってしまうことを、少女と少女の家族、少女の友だちと何気ない日常をとおして理解してもらい、言葉の力、使い方をもう一度考えてもらうきっかけになることを目的に制作されました。	小学生（高学年）/人権全般	2014
118 A・B	ネットワーク社会の情報モラル ～情報安全教育～	22分	著作権や情報の発信に伴って発生する可能性のある問題や発信者としての責任について学びます。また、ネットワーク上でのルールやマナー、人権侵害の防止など、情報技術の利用場面に応じて適正に活動する能力と態度を身に着けさせます。 ・情報モラルと私たちの生活・人権・プライバシーの保護・肖像権の保護・個人情報の保護・知的財産権。著作物の利用・著作権が制限される場合・違法ダウンロード ・ＳＮＳのマナー・心身への影響	中学生・高校生/インターネット	2013
119 A・B	同和問題 ～過去からの証言、未来への提言～ 未来に向けて （字幕あり）	80分	我が国固有の人権問題である同和問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等の様々な団体における人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべき同和問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心にまとめています。 ・活用の手引付き	一般/同和問題等	2014
120 A・B	未来を拓く５つの扉 （字幕あり）	46分	全国中学生人権作文コンテストでは、時代を担う中学生が、身の周りで起きたいろいろな出来事や自分の体験などから、人権について考えています。このビデオでは、入賞作品の中から５編の作文を朗読して、アニメーションやイラストで紹介しています。中学生が作文の中でつぶやいている言葉に、あなたも耳を傾けてみてください。それが、きっと、新しい明日への一歩につながっていくでしょう。 ・活用の手引き	中学生/人権全般	2014
121 A・B	あなたがあなたらしく生きるために （字幕あり）	30分	この教材では、性的マイノリティについて正しい理解を持ち、さらに、誰もが自分らしく毎日を過ごすため、立場の異なる一人ひとりが何をすべきか、また社会全体がどんな取り組みをすべきなのかを分かりやすく解説しています。 ・活用の手引き	中学生～一般/性同一性障害	2014
122	あなたに伝えたいこと （字幕あり）	36分	この物語の主人公は、ごく普通の若い女性です。物語が進む中で、彼女は、自分の祖母や母が同和問題でつらい思いをしてきたことを知ります。彼女の結婚話を中心に、恋人や友人、家族などとの関わりを通して、ネット上の情報だけではなく、実際に人とふれあう中でお互いを正しく知り合うことが、同和問題やすべての差別をなくしていくために重要であることを、明るい希望とともに伝えます。	一般/同和問題等	2014
123	カミング アウト ストーリー	60分	「自分にとって根源的な欲望は女性の身体を獲得することだった」とおだやかに語る土肥いつきは、長年の夢だった性別適合手術へと向かう主人公。 京都の公立高校で教師を続けながら性同一性障害と向き合う主人公と彼をとりまく人達を捉えたドキュメンタリー。	一般/性同一性障害	2011
124	人権と向きあう ～違いを認めあうために～ （字幕あり）	28分	人権とは、人が生まれながらにしてある権利ですが、その権利が尊重されずに様々な問題が起こっているのが現実です。この作品は、違いという言葉をキーワードにして、「障害がある人」「外国人」「ハンセン病」「部落問題」について、当事者の言葉で観る人の心に訴えかけます。	一般/人権全般	2006

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
125	多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権Ⅰ ～ハラスメントを生まないために～ （字幕あり）	25分	現代企業において、周囲が気づきやすい「パワハラ」や「セクハラ」は減ってきているかもしれません。しかし多様化する職場や人間関係の中で、ちょっとしたコミュニケーションの不和によって様々なハラスメントの芽は発生しているのです。その芽を摘む為にもよりよいコミュニケーションが重要となってきます。どこの企業でもあり得そうなショートドラマとその振り返りを通じて、多様性を尊重したコミュニケーションとは何かを考えます。 ・「違う」と言ってもいいですか？ ・拒否しないから、いい？ ＜解説書・ワークシート・ドラマシナリオ付き＞（データ収録）	企業/多様性・ハラスメント	2015
126	多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権Ⅱ ～個に向き合い、伝え合う～ （字幕あり）	25分	外国人社員や障害のある社員の増加等、あらゆる場面で職場の多様化が進む現代社会。企業で働くメンバーが、相手の”多様性”（個）に目を向け、それを尊重するコミュニケーションをとることが必要となってきています。 相手の価値観や想いに目を向け、それを意識することで円滑で働きがいのある職場になるのです。企業の多様化が原因で発生する人権課題とその解決のヒントを分かりやすく描くドラマ教材です。 ①フツーって何？　②私を伝える　③違うけど、つながる ＜解説書・ワークシート・ドラマシナリオ付き＞（データ収録）	企業/多様性・人権全般	2015
127	スマホの安全な使い方教室 ～気をつけようSNSのトラブルに～	23分	携帯電話、特にスマートフォンが子どもたちの間で急速に普及しています。スマホを介して無料通話アプリや投稿サイトを利用することで、子どもたちはいつでもどこでも他人とつながることができます。しかし、スマホを介したSNSでのトラブルも増加しており、子どもたちへの教育が重要となっています。本作品では、個人情報の取り扱い、SNSに潜む危険などのトピックを取り上げ、スマホの安全な使い方を学んでいきます。 ①個人情報は大丈夫？特に写真は要注意！ ②リアルに会うことの危険 ③ネット犯罪の危険 ④誤解からネットいじめへ ・指導の手引書付き	学校/インターネット・スマホ	2015
128	聲の形（こえのかたち） （字幕あり）	30分	将也のクラスに転校してきた硝子は聴覚障害者だが、筆談ノートで積極的に皆に語りかける。当初は好意的に受け入れていた将也やクラスメイト達だったが、硝子が原因で授業が止まったり、筆談ノートの煩わしさに徐々にストレスを感じていく。そして学校の名物行事である合唱祭の入賞を逃したことをきっかけに、硝子はいじめの標的になってしまう。黒板や机に悪口を書かれたり、体育の時間にボールをぶつけられたり。そんなある日、最悪の事件が起こる・・・ 【学習のねらい】 ・ドラマ内で描かれる「いじめのメカニズム」を知る。 ・いじめに悩む人の気持ちを想像し、いじめを防ぐ方法や加害者に対してどういう行動が取れるのか考える。 ・障害のある友人との接し方について考える。 ＜学習指導案/ワークシート案＞（データ収録）	学校/いじめ・障害者	2015

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
129 A・B	ハンセン病問題 ～過去からの証言、未来への提言～ （人権教育・啓発担当者向け） 家族で考えるハンセン病 （一般向け） （字幕あり）	56分 ／ 20分	ハンセン病問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等の人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめています。 また、広く一般市民を対象とした啓発現場においても使用できる有効なツールとなる映像も併せて制作し、次世代へ伝承しようとするものです。 ※「ハンセン病問題」「家族で考えるハンセン病」の2部構成	一般/ ハンセン病	2015
130	なぜ企業に人権啓発が必要なのか （字幕あり）	22分	企業にとっての人権啓発とは何なのでしょうか？具体的な人権課題を並べてみましょう。頭では、差別や偏見なく、人権に配慮して行動しなければいけないと知っているとは思いますが、では、自分の日々の業務の中で、何ができるのでしょうか。 この教材は、人権啓発を考えるためのヒントを、企業を舞台に日常の会社生活の一コマを切り取ったわかりやすいドラマとして構成し、あらためて考えていただくための素材としてご活用いただけるよう制作しました。 ・ハラスメントに気づく・障害者と自然に・外国人に学ぶ ・性の垣根を越えて・適正と能力のみで採用されたい	企業/ 人権全般	2014
131 A・B	すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～ （字幕あり）	35分	世界には、性別や人種、肌の色の異なる人々、大人や子ども、障害のある人など、一人ひとり違いを持ったたくさんの人たちが暮らしています。 すべての人々が幸せに暮らせるように、私たち一人ひとりが相手の違いを認めつつ、同じ一人の人間として、相互に尊重し合うことの大切さを一緒に考えていきましょう。 ・国連の人権への取組み ・女性の人権 ・子どもの人権 ・障害のある人の人権 ・外国人の人権	中学生以上 ～一般/ 人権全般	2015
132 A・B	企業活動に人権的視点を ～CSRで会社が変わる・社会が変わる～	103 分	企業活動にCSRや人権的視点を取り入れている組織の経営者や関係の皆様へのインタビュー、実際の取組の様子、従業員や地域の人々の声などを紹介するドキュメンタリーです。また、各事例の取組のポイントなどの専門家による解説も収録しています。 ＜取組事例＞ 事例1　障がい者雇用（17分18秒） 事例2　高齢者雇用（14分36秒） 事例3　ワーク・ライフ・バランス（17分44秒） 事例4　継続的な震災復興支援（17分45秒） 事例5　人権に関する社会貢献（18分41秒）	企業/ 人権・ CSR	2015
133	シリーズ映像でみる人権の歴史 第1巻 東山文化を支えた「差別された人々」	16分	このDVDでは、「河原者は差別を受けていたにもかかわらず偉大な芸術家になった」という事実を、丁寧に描きました。また山水河原者に活躍の場を与えた人々の存在もしっかり描き、こうした差別しなかった人たちの姿も強調しました。世界に誇る文化遺産は、差別された人々と差別することなく正しく評価した人たちによって築かれたことを、銀閣寺観音殿二階からの貴重な夜景映像などを通して、共に学びあう教材となっています。 ・2タイトル収録（小学生版、中学生以上版） 【対象単元】 小学校社会科　第6学年 中学校社会科（歴史的分野）中世の日本 「特別活動」「道徳の時間」	小学生 （高学年） ～一般 ／ 人権全般・ 同和問題	2014

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
134	シリーズ映像でみる人権の歴史 第2巻 江戸時代の身分制度と差別された人々	15分	このDVDでは、中世に始まったすべての身分が、居住地や税制、戸籍などで身分を固定され、江戸時代に「制度化」されたことを、分かりやすく解説し、すでに間違いと分かり教科書から消えた「士農工商えた非人」の図式に代え、積極的に新しい図式を提示しました。 また部落差別の学習を通じていじめの問題を考えることや、中学生以上版では「非人」の存在を現代の「ホームレスの方々の人権」と関連させ発展的に学習できる工夫を加え、江戸時代の身分制度が決して現代の社会問題と無関係ではないことを示唆しています。 ・2タイトル収録（小学生版、中学生以上版） 【対象単元】 小学校社会科　第6学年 中学校社会科（歴史的分野）近世の日本 「特別活動」「道徳の時間」	小学生（高学年）～一般／人権全般・同和問題	2014
135	わっかカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリドコロ～ （字幕あり）	35分	・インターネットによる人権侵害「三色団子の向こう側」（12分） ・高齢者の人権「世代をつなぐ柏餅」（8分） ・外国人の人権「コンペイトウの来た道」（12分）	一般・企業／人権全般	2016
136	ココロ屋	25分	「ココロ」とは何でしょう？これは、私たちにとって永遠の謎であり、自分の「ココロ」を問い続けることが、私たちの人生のテーマの1つでもあります。 「ココロ屋」は、この謎に向かい合うためのヒントとなる優れた児童文学を原作にしたアニメーションです。学校教育においても、道徳の時間は心についての教育です。また、特別活動も児童の心と行動を育てるための時間であり、総合的な学習の時間なども含め、この教材の活用の機会は多いものと考えられます。 また、自分の心を大切にし、相手の心も大切にするという、人権教育の基本的な考え方が盛り込まれています。この作品に登場する「優しいココロ」や「素直なココロ」についてなどは、アサーションの考え方を児童に分かりやすく伝えるためのツールにもなります。未来を担う児童のための、有用なアニメーション教材としてご活用いただければと思います。	小学生／道徳・人権	2014
137	フェアな会社で働きたい （字幕あり）	25分	企業がさまざまなステークホルダーの人権を尊重することは、現代の企業にとって必須のことであり、またそのための社員教育も重要になっています。しかし、社員が、人権啓発について、具体的に自分のこととしてとらえることは難しいことでもあります。このDVDでは、人事部の新入社員の体験をドラマにして、公正な採用選考をはじめとする企業における人権のあり方について学ぶ教材として制作しました。	一般・企業／公正採用	2015
138	認知症と向きあう （字幕あり）	30分	本作品は、認知症によくみられる症状、認知症の人の思いと家族の気持ちの変化、症状の理解、介護者の交流の大切さなどを描いたドラマ教材です。認知症の人もその周囲の人も、よりよく生きていけるように。認知症について正しい知識を持ち、認知症の人の視点に立って認知症への理解を深めることを目的に制作しています。 ・解説シート付き ・文部科学省特別選定	一般／高齢者・認知症	2016
139	ウェルカム　～外国人の人権～ （字幕あり）	16分	日本で暮らし働く外国人が増えています。外国人と働くには、多様性を尊重し、その文化を受け入れると同時に、私たちに日本の文化や習慣も尊重してもらうことが必要です。この作品は、企業の広報担当者を主人公に、異文化の壁をむしろ扉としてとらえ、開いていくことを描いた教材です。 チャプター①　「違いは壁」 チャプター②　「壁は扉？」 ・解説書／チェックシート付き	一般／企業	2016

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
140	その人権問題　わたしならどうする？ 地域編 （字幕あり）	36分	人間が人間らしく生きる権利、人権。それが侵害される場面が、私たちの生活の中に存在しています。たとえ人権の知識があっても、複雑な人間関係が絡み合い、自分が正しいと考える方を選択することが困難な場合があります。この作品は、さまざまな人権問題を通して、もしも登場人物の立場になったら自分はどう行動するかを考える、視聴者参加型の人権学習映像集です。 ・障害者 ・ホームレス ・外国人 ・性同一性障害 ・同和問題	一般・企業/障害者・ホームレス・外国人・性同一性障害・同和問題	2016
141	その人権問題　わたしならどうする？ 会社編 （字幕あり）	45分	人間が人間らしく生きる権利、人権。それが侵害される場面が、私たちの生活の中に存在しています。たとえ人権の知識があっても、複雑な人間関係が絡み合い、自分が正しいと考える方を選択することが困難な場合があります。この作品は、さまざまな人権問題を通して、もしも登場人物の立場になったら自分はどう行動するかを考える、視聴者参加型の人権学習映像集です。 ・セクシュアルハラスメント ・パワーハラスメント ・精神疾患 ・発達性障害 ・HIV	セクハラ・パワハラ・精神疾患・発達性障害・HIV	2016
142	「ホームレス」と出会う子どもたち	30分 ／ 45分	「ホームレス」の存在を知った子どもたちが抱く疑問に、真正面から答える「教材用DVD」ができました。 「ホームレス」への偏見・差別をなくし、全国で多発する子どもたちによる「ホームレス襲撃・いじめ」という「最悪の出会い」を、希望ある「人と人としての出会い」へと転換していくために、全国の学校でこの映像を使った授業が取り組まれることを切に願います。 【本編】30分・・・1～2時間の授業での使用を想定 【応用編】45分・・・3時間以上の授業での使用を想定	学校・一般/ホームレス	2009
143 A・B	外国人と人権 違いを認め、共に生きる （字幕あり）	33分	このDVDは、外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるかを考えるものです。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているのかを学びます。 ドラマ「家庭・地域で見られる偏見や差別」 ドラマ「職場で見られる偏見や差別」 ドラマ「ヘイトスピーチ」 解　説「多文化共生社会をめざして」 ・活用の手引付き	学校・一般・企業／外国人	2016
144 A・B	インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために （字幕あり）	30分	インターネットは、私たちの生活を豊かにするとともに欠かすことのできないものになっています。しかし一方で、インターネット上の人権やプライバシーの侵害につながる行為は後を絶たず、近年特にネットいじめや子どもたちをターゲットとした犯罪が大きな社会問題となっています。また、インターネットに関する知識や意識が十分でない中学生や高校生は、被害者になるだけではなく、意図せず加害者にもなることも少なくありません。本DVDは、主に中高生やその保護者、教職員を対象に、インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法・対策について、わかりやすくまとめました。 ドラマ「下着姿の画像を送信してしまった事例」 解　説「インターネットの落とし穴」 ドラマ「無断で個人情報をインターネット上に公開してしまった事例」 解　説「加害者にも被害者にもならないために」 ドラマ「インターネットの危険性」 ・活用の手引付き	学校・一般/インターネット	2016

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
145 A・B	わたしたちが伝えたい、大切なこと ーアニメで見る全国中学生人権作文コンテスト入賞作品ー （字幕あり）	31分	このDVDは、「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品に基づいて制作されました。どの作品も、日常生活の中で「人権」について理解を深めていった気付きのプロセスを描いています。 入賞作品を原作とした３つのアニメーションを通して、「人権ってなんだろう」と、自分自身の問題として考えてもらうことを目的としています。 「差別のない世界へ」（8分） 「手伝えることはありますか」（7分） 「共に生きるということ」（7分） 審査員長からのメッセージ（８分） ・活用の手引付き	一般・学校/人権全般	2017
146	コール＆レスポンス ーハラスメントー （字幕・副音声版付き）	24分	「コール＆レスポンス」とは、ジャズのセッションでプレーヤー同士が呼応しあうこと、また、コンサート会場で、プレーヤーと観客が呼応することを言います。 この作品では、職場におけるコミュニケーションの重要性を、「コール＆レスポンス」というキーワードに仮託して考えていきます。 この作品は、チャプターごとにドラマと振り返り解説が展開していく形で構成されています。 ①ハラスメントを生まない気づき ②自分の理想、相手の思惑 ③言葉のハラスメント ④コール＆レスポンス ・解説書/チェックシート付き	一般・企業/ハラスメント	2017
147	誰もがその人らしく ーLGBTー （字幕・副音声版付き）	20分	この作品は、主人公の周りにいたけれども見えなかったLGBT（性的少数者）の人たちが見えてくるストーリーです。LGBTの問題は他人事ではなく、タイトルにあるように、誰もが自分らしく生きることを考えていくうえで、あまねく全ての人々に関わりのある問題です。LGBTの人を別のカテゴリーの人と見ずに、自分とも続く性のグラデーションのなかで、たまたまその位置にいる人々というふうに客観視できれば、LGBTの人たちへの見方もひろがり、誰もが生きやすい社会をつくる一歩になるのではないでしょうか。 この作品は、チャプターごとにドラマと振り返り解説が展開していく形で構成されています。 ①LGBT（性的少数者）に対するセクシュアルハラスメント ②性のグラデーション ③カミングアウトとアウティング ④誰もがその人らしく ・解説書/チェックシート付き	一般・企業/LGBT	2017
148	シリーズ映像でみる人権の歴史 第4巻 明治維新と賤民廃止令	16分	このDVDでは、最新の研究をもとに、明治政府が、差別をなくすためでなく、地租改正により税を取る目的で「賤民廃止令」を出したこと、したがって壬申戸籍に差別的な記載をすることも政府自身が許可したことなどを、公文書をもとに丁寧に描きます。近代社会においても「部落差別」が存続した構造を浮かびあがらせています。 ・2タイトル収録（小学生版、中学生以上版） 【対象単元】 小学校社会科　第6学年 中学校社会科（歴史的分野）近代の日本と世界 小/中学校「特別の教科　道徳」「特別活動」	小学生（高学年）～一般/人権全般・同和問題	2015

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
149	人権啓発は 企業にどんな力をもたらすのか （字幕・副音声版付き）	25分	いま、企業は利潤追求という価値観だけでなく、社会にとって責任ある存在であるという立場が求められています。そのために、企業内で人権啓発の必要性が高まっています。そこで、この作品では、企業に働く人が人権の視点を取り入れて仕事に関わっていくことが企業にどんな力をもたらすかということを、ドラマ形式で事例をとりあげながら考えていきます。 ・聴き合う、伝え合う（ハラスメント） ・その人自身が活きる職場のために（障害者・外国人） ・あらゆる性の活躍のために（LGBT） ・多様な働き方のために（ワーク・ライフ・バランス） ・フェアな会社であるために	企業/ 人権全般	2017
150	むしむし村の仲間たち	13分	外見や能力が異なるむしむし村の昆虫キャラクター達。時にはそれぞれの違いが原因で相手を傷つけたり、自分なんてダメなんだと悩んだりもします。でも、誰でも苦手な事もあれば、得意なこともあります。大切なのはお互いの違いを認め、相手の気持ちを思いやること。そして仲間と助け合っていくこと。そんなことを、子供達が楽しく学んでいけるアニメーション作品です。	幼児・ 小学生 （低学年） / 道徳・人権	2017
151	こころを育てる映像教材集 同級生は外国人 （字幕版・副音声版付き）	12分	直人のクラスに、日系ブラジル人のニコラスが転校してきます。サッカーが上手ですぐに仲良くなりますが、徐々にクラスメイトと溝ができてきて、、、。 新学習指導要領に準拠した指導内容をドラマで構成。自然に子供たちの考えを引き出し、養うことができる道徳映像教材です。 専門家作成の学習指導案・ワークシート付き	小学校（中学年） / 外国人・道徳	2017
152	風の匂い （字幕・副音声付き）	34分	この作品は、スーパーマーケットで働く青年、歩と正人が主人公です。歩には知的障害がありますが、子どもの頃は共に遊び、共に学ぶ「大切な友だち」でした。しかし、大人になった二人を隔てる健常者と障害者という壁。その壁を作っているのは誰なのか。 二人の成長と職場での人間模様を通して、社会的な課題でもある「合理的配慮」についても触れ、見る方々が自分自身の問題として考えるきっかけとなるドラマ教材です。 活用ガイド付き	一般・企業 / 障害者	2016
153	人形浄瑠璃公演「久寿の葉（くずは）」 平成27年度　愛知人権教育推進のための調査研究委託事業	30分	この演目は、親子の別れを描いた悲しいお話です。 久寿の葉の正体は白狐ですが、久寿の葉は、夫の保名や我が子童子丸に、人間と同じように愛情をそそいでいました。そして、三人は、人間の家族として、幸せに暮らしていました。 けれどもある日、久寿の葉は二人と別れることを選びました。「住む世界が違うから・・・」 人権意識の基本は、自分より弱い立場の人達を思いやる心を持つことではないでしょうか。このDVDを見た皆さんが、家族や友達はもちろん、どんな人に対しても、常に優しく接することのできる人間になって欲しい、そう願っています。	学校・一般 / 人権全般	2015
154	今、伝えたいこと 愛知県出身ハンセン病療養所入所者の証言記録	31分	患者達が差別に苦しんだ歴史があることはもちろんのこと、ハンセン病という病気さえ知らない人も増えている。 人々の無知による偏見と差別を二度と繰り返さないよう入所者の証言を伝える。	一般・企業 / ハンセン病	2017

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
155 A・B	企業と人権 職場からつくる人権尊重社会 （字幕・副音声付き・活用の手引付き）	40分	近年、長時間労働による過労死、セクハラやパワハラなどのハラスメント、さらには様々な差別に関わる問題などが社会の注目を集めています。こうした「人権問題」への対応は、時として企業の価値に大きく関わります。そのため、人権尊重の考え方を積極的に企業方針に取り入れたり、職場内で人権に関する研修を行う企業も増えてきています。 このDVDは、企業向けに実施する研修会等で活用しやすいように、ドラマや取材、解説も交えて構成しています。 ・企業にとって人権とは ・ハラスメント ・LGBT(性的少数者）に対する差別・偏見 ・障害のある人に対する差別・偏見 ・外国人に対する差別・偏見 ・えせ同和行為	企業 ／ ハラスメント・LGBT・障害者・外国人・同和問題	2017

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
156	見過ごしていませんか 性的少数者（LGBT)へのセクシュアルハラスメント （字幕・概要説明書付き）	29分	性的少数者といっても、決してひとくくりにはできません。本当に様々な「人生」があり、その問題やニーズも様々です。性的少数者の問題は、テレビの中の話でも外国の話でもありません。誰もがどこかで関わりがある、家族の話、親戚の話、友人の話、同僚の話なのです。このDVDでは、職場における性的少数者に対するセクシュアルハラスメントについて考えます。 監修：医学博士　精神保健指定医　松永千秋 Chapter1　性的少数者とは？　10分 Chapter2　事例1 カミングアウトなんてできない　5分 Chapter3　事例2 カミングアウトするんじゃなかった　5分 Chapter4　もしも職場でカミングアウトされたら　9分	企業 ／ ハラスメント・LGBT	2017
157	お互いの本当が伝わる時 ～障害者～ （字幕・副音声付き）	24分	このDVDでは、障害のある人が、どんな場面で困っているのか、どんな「バリア」があるのかなどの具体例を挙げ、それをどう取り除いていけばいいのか、また障害のある人から発信することの重要性も示しています。 「障害のあるなしに関わらず皆で共生していくためにはどうすればいいのか」を、考える一助となれば幸いです。 チャプター1　見えない人が見ている景色 チャプター2　本当を伝え合う チャプター3　弱みが強みに変わるとき チャプター4　医学モデル・社会モデル 解説書・チェックシート付き	一般・企業 ／ 障害者	2018
158	防ごう 子どもの虐待 日常の子育てから考える （字幕付き）	25分	虐待というと激しい暴力を思い浮かべますが、必ずしもそうした行為ばかりではなく、日常の中で不適切な子育てを繰り返せば虐待になり得ます。虐待の芽は日常生活に潜み、誰もが虐待の当事者になる可能性があるともいえます。そうした観点に基づき、ドラマと専門家の解説を通して、虐待を防ぐために私たちができることを描いていきます。 監修：社会福祉法人 子どもの虐待防止センター理事 片倉昭子 1．叩いてしまったことはありますか？ 2．親の価値観を押し付けていませんか？ 3．虐待を防ぐためにできること	一般・学校 ／ 児童虐待	2015
159	わからないから、確かめ合う ～コミュニケーション～ （字幕・副音声付き）	29分	このＤＶＤでは、ハラスメントや差別的取り扱いなど、多くの日本企業が直面する可能性が高いテーマを中心に取り上げ、それらに共通する解決策として、「コミュニケーション」を提示しています。誰もが暮らしやすい社会を目指して、一歩ふみだしましょう。 チャプター1　言葉は相手のために（ハラスメント） チャプター2　違うからこそわかりやすく（外国人） チャプター3　本当を確かめ合う（障害者） チャプター4　本人の気持ちに添う（LGBT） チャプター5　その人らしさを認める（働き方） チャプター6　本当の出会いのために（同和問題） 解説書・チェックシート付き	一般・企業 ／ ハラスメント・外国人・障害者・LGBT・同和問題	2018

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
160	「部落の心を伝えたい」シリーズ 第31巻　ありのまま生きる ～坂田愛梨・瑠梨～ （字幕付き）	24分	愛梨(25)・瑠梨(24)、母から受け継いだ「ありのままに生きる覚悟」。就職・結婚・出産を経た今、伝えるべきことは？仲間、つながり・・・部落問題をはじめとする人権問題を考えることが「生きる力」を育んだ。 ・寝た子を起こす ・逃げればいい、躱（かわ）せばいい ・母から娘へ、そして子へ	一般・企業 / 同和問題	2017
161 A・B	企業活動に人権的視点を　② ～会社や地域の課題を解決するために～	96分	企業活動にCSRや人権的視点を取り入れている組織の経営者や関係の皆様へのインタビュー、実際の取組の様子、従業員や地域の人々の声などを紹介するドキュメンタリーです。また、各事例の取組のポイントなどの専門家による解説も収録しています。 ＜取組事例＞ 事例1　ユニバーサルデザイン（16分09秒） 事例2　ワーク・ライフ・バランス（19分21秒） 事例3　外国人雇用（17分25秒） 事例4　LGBTへの対応（17分05秒） 事例5　地域社会への貢献（SDGsの実践）（14分53秒）	企業/ 人権全般・障害者・高齢者・外国人・LGBT・ダイバーシティ・その他	2019
162 A・B	障害のある人と人権 ～誰もが住みよい社会をつくるために～ （字幕あり）	33分	障害のある人もない人も誰もが住みよい社会をつくるためにはどうしたらよいのでしょうか？ このDVDでは、障害のある人が直面する人権問題や心のバリアフリーの実現に向けた取組などを紹介し、「障害のある人と人権」について考えていきます。 ・障害とは？ ・障害のある人が直面する人権問題（事例と解説） ・誰もが住みよい社会をつくるためには	一般/ 障害者	2019
163 A・B	フーPのウタ	10分	障害や障害者に対する理解促進のきっかけとなるために作成されました。フーPさんが、これまでのこと、ふだんの暮らしのこと、バンドで歌ってるときのこと、好きなことやこれからのことを語っています。 平成30（2018）年度　愛知県「障害及び障害者に対する県民理解促進事業」 特定非営利活動法人ポパイ	一般・企業・学校/ 障害者	2019
164	いじめ　心の声に気づく力 （字幕版付き）	19分	このDVDは、小学校中・高学年向けの、いじめ防止教材ドラマです。 本作品では、子どもたちがドラマに登場するいじめの被害者・加害者・傍観者の立場に自分を置き換えて視聴することで、いじめ行為を受けたクラスメイトの本当の気持ちに気づく力を養い、いじめの傍観者にならず、解決のために何か行動しようとする意識を持つことをねらいとしています。 指導の手引書・ワークシート付き	一般・学校 （小学校） / いじめ防止	2018

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
165	君が、いるから （字幕・副音声版付き）	33分	このDVDは、母親からの心理的虐待に悩む若者「奏」が主人公です。生き方を制限され、自分が愛されていると感じることができず自己肯定感の低い彼女が、コンビニエンスストアで出会う人々とのふれあいを通して、新たな価値観に気づいていきます。ともに心を通わせ、信頼することの先に「希望」と「幸せ」があることを奏の成長を通して描いています。 子どもや若者が社会的に成長し自立していくために、人と人が関わり支えあいながら希望の種をまいていく、そんな社会の実現をめざすドラマです。 活用ガイドあり	一般・学校 ／ 子ども・若者の人権・虐待	2018
166	公正な採用選考が企業にもたらすもの （字幕・副音声版付き）	25分	企業において、採用選考は会社の未来を描くための大切な業務であり、それを公正に行うことによって良い人材を確保することは、企業の発展に不可欠なことです。 このDVDは、公正な採用選考の意義や、公正さをいかに守っていくかなどについて、具体的な事例をふんだんに盛り込み、企業の採用担当者の目線でわかりやすく描くものです。 ・公正な採用選考の基本 ・就職差別につながるおそれがある14事項 ・公正な採用選考が企業にもたらすもの 解説・ワークシート付き	企業 ／ 公正採用	2018
167	ハラスメントを生まないコミュニケーション ～グレーゾーン事例から考える～ （字幕・副音声版付き）	25分	一見、コミュニケーションが良好に見える職場にも、ハラスメントの落とし穴はひそんでいます。もしかしたら、普段の何気ない言動が、知らぬ間にハラスメントになっているかもしれません。ハラスメントを生まないために、どのようなことを意識すれば良いのでしょうか。 様々な事例をもとに、それぞれの立場の考え方や、気づきのポイントを示し、職場でのコミュニケーションのあり方を考えていきます。 解説書・ワークシート付き	企業 ／ ハラスメント	2018
168	トランスジェンダー ～未悠・彩・歩夢～ （字幕付き）	27分	ここ10年で急速に可視化したLGBT。しかし、知識だけでは本当の理解には届かない。当事者と出会い、向き合うことが求められている。 未悠（アパレル会社）・彩（大学教員）・歩夢（運送会社）3人三様の本音トークとドキュメントで構成した本作品は我々の隣で普通に暮らすトランスジェンダーたちの真の姿と共に、それぞれの家族や友人たちの思いも描いた作品です。	一般 ／ LGBT	2018

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
169	お互いを活かし合うための人権シリーズ② ハラスメント・しない、させないための双方向コミュニケーション （字幕・副音声版付き）	26分	いま、企業にとってハラスメントを防止することはとても大きな課題になっています。ハラスメントをしないためには、相手の立場を尊重した上で自分の意思をきちんと伝えることが大切ですが、ハラスメントをさせないコミュニケーションの可能性もこの作品では描いています。 双方向コミュニケーションがハラスメント防止にとって重要なポイントになるという視点のもと、ハラスメントの入り込む余地を与えない、新しいコミュニケーションの形を提案します。 チャプター１　セクシュアルハラスメント ～アウトに気づく・アウトを知らせる～ チャプター２　マタニティハラスメント ～言葉は、お互いのために～ チャプター３　パワーハラスメント ～違うらこそ、伝え合う～ チャプター４　双方向のコミュニケーションがつくるもの 解説書・ワークシート付き	企業／ハラスメント	2019
170	シェアしてみたらわかったこと （字幕・副音声版付き）	46分	主人公・未来が、上京し、期待を胸に入居したシェアハウスには、個性豊かな住人たちが暮らしていました。住人たちと時間、空間、思いをシェアして、未来が気づいたことを描きます。 ・外国人に関する人権 「外国人、キライですか？」 ・性自認や性的指向に関する人権 「素敵な女性になれると思ってた」 ・外から見えにくい障害のある人の人権 「わたし、発達障害なのです」 ・災害時の人権 活用の手引付き	一般・学校／外国人・LGBT・障害者	2019
171	サラーマット ～あなたの言葉で～ （字幕・副音声版付き）	36分	この作品の主人公・珠美は、新しく職場に来たフィリピン人のミランダに対し、様々な「違い」を「壁」だと捉え、面倒な存在だと感じてしまいます。しかし、自分とは異なる文化や考え方を持つミランダとの対立や交流を通して、珠美は新たな視点に気づかされ、「違い」は様々な問題解決の糸口になることも学んでいきます。 「違い」は壁ではなく、自分自身を成長させ、地域を豊かにする源です。異なる文化の人たちを、ともに未来をつくる新しい存在として尊重し、互いに高め合っていく、多文化共生社会の実現を目指す人権啓発ドラマです。	一般・学校／外国人・インターネット	2019
172	シリーズ映像で見る人権の歴史 第7巻 水平社を立ち上げた人々 ～人間は尊敬すべきものだ～ （字幕版付き）	17分	このDVDでは、日本の人権の歴史を大きく変えた水平社創立の背景や、創立大会の様子、そこに参加した人々の想いを、現地や関係者を訪ねて取材し、明らかにしました。自分たちの力で差別をなくそうと立ち上がった人々の姿から学ぶことにより、「差別」や「いじめ」を根絶するため、いま何をなすべきかを問いかけます。 ・2タイトル収録（小学生版、中学生以上版） 【対象単元】 小学校社会科　第6学年 中学校社会科　歴史的分野 小・中学校「特別の教科　道徳」「特別活動」	小学生（高学年）～一般／人権全般・同和問題	2020

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
173	情報モラルを身に付けよう！ 小学生のスマホの安全な使い方教室 １巻 自分も相手も傷つけないために （字幕版付き）	21分	小学生を対象に、安全で正しいスマホの使い方を解説した作品です。相手の気持ちを考える、ルールを守るといった情報モラルを身に付けることが、スマホやネットの安全な利用につながることを、子どもたちに理解させます。 ドラマシーンと解説シーンによる公正で、事例を通してわかりやすく学ぶことができる作品です。 トピック①　スマホのマナー トピック②　会って大丈夫？ トピック③　相手の事情　考えてる？ 指導の手引書・ワークシート付き	小学生／インターネット	2018
177 A・B	許すな「えせ同和行為」 ～あなたの会社を不当な要求から守ろう～ （字幕・副音声版付き）	36分	「えせ同和行為」とは、同和問題を口実にして、企業・個人や官公署などに不当な利益や義務のないことを求める行為を指します。 えせ同和行為は、同和問題に関する誤った認識を植え付け、偏見や差別を助長する要因となっており、同和問題の解決を阻害するものです。 本DVDでは、えせ同和行為をはじめとする不当要求行為の主な事例をドラマ形式で具体的に紹介し、その心構えと対策を分かりやすく紹介しています。 「活用の手引き」付き	企業/同和問題	2021
178 A・B	ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～	34分	隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた、ハンセン病元患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録しています。ハンセン病についての正しい知識や歴史、その近年の動向など、ハンセン病に関する理解を深めるとともに、偏見や差別のない社会の実現について考えるためのDVDです。	一般・学校／ハンセン病	2021
179	出会いを豊かなものに ～公正さでのぞむ採用選考～ （字幕・副音声版付き）	30分	採用選考は、企業にとって未来を左右するようなとても大事なものです。 この作品では、公正な採用選考をおこなうために、どのようなことに気を付ければよいか、また、より良い採用選考の方法はどんなものかをわかりやすく解説するものです。 立場や知識の違う多様な人事担当者が登場し、いろいろな立場の採用担当者の目線で視聴することが可能な作品となっています。	企業／公正採用	2021
180	知りたいあなたのこと 視覚障がい者の生活・気持ち （字幕・多言語対応版付き）	21分	視覚に障がいを持つ方々は、いろんな場面で危険や不安を感じながら生活を送っています。 この作品では、３人の全盲の方と１人の弱視の方に取材しました。一体どんな場面で困っているのか、どんな配慮が求められているのか。今作は、視覚に障がいのある方々の話を通じて、私たちにできる配慮を考えていく内容です。	一般・企業／障害者	2021
181	スマホは情報モラルが大切 第１巻 ネットいじめをしない！ SNSでの出会いに気を付けよう！	25分	多くの中学生・高校生が、スマホを使ってSNSを利用しています。SNSを利用するには、情報モラルを身に着け、よく考えた上で、メッセージや写真を投稿することが大切です。 本作品では、「ネットいじめ」「SNSでの出会い」の２つのテーマを取り上げ、それぞれドラマ編と解説編で構成。 視聴した生徒が、ドラマの中の出来事を自分だったらどうするかと考え、情報モラルが育成されることを狙いとします。 ワークシート付き	学校/インターネット・スマホ	2021

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
182	ズッコケ三人組のいじめをなくす作戦	15分	この作品では、ズッコケ三人組のクラスの中でいじめが起こり、その問題を三人組のメンバーが、どう考え、どのように話し合って解決へと導いていくか、そのストーリーを展開しながら、視聴する子供たちに「いじめは絶対にしてはいけない」という強い意識を持ってもらい、いじめを防ぐためには、被害者のつらい気持ちに寄り添える思いやりを育むことが大切であることを訴えていくものです。	小学校（低～中学年）/いじめ防止	2020
183	知りたいあなたのこと３ きこえない人の生活・気持ち	21分	耳の聞こえない・聞こえにくい方々は、人知れず不安や困りごとを抱えながら生活を送っていますが、障がいがあることが周囲から分かりにくいため、困っていても周囲にはなかなか伝わりません。 この作品は、１人の難聴の方を中心に取材し、一体どんな場面で困っているのか、どんな配慮が求められているのか、私たちにできる配慮を共に考えていく内容です。	一般・企業/障害者	2022
184	性の多様性とLGBTQ+ ～誰もが自分らしく生きるために～	28分	本作品は、「性のあり方」についての基礎知識をわかりやすく解説しながら、典型的でないとされる性のあり方の人たちへのインタビューを通して、性には様々な形があることや、性的マイノリティを取り巻く実情についても伝えます。 性のあり方について理解を深めることで、多様性を尊重した誰もが過ごしやすい社会について考えていくことができる教材です。	一般・学校（高校以上）/LGBT	2022
185 A・B	夕焼け　空も見上げず歩いていた	35分	主人公・瑠依は、幼い弟の世話や家事に追われる生活にしんどさを感じつつも、「家族のことは家族でするのが当たり前」という思い込みから、気持ちを押し殺して生活しているヤングケラーです。しかし、元ケアラーの灯との交流によって、自分の状況や本当の気持ちについて見つめなおし、将来に向き合うための一歩を踏み出します。 この作品では、お互いを気にかけ、人と人がつながっていくことが、ケアラーと家族が抱える問題解決の糸口になる様子を描きます。	一般・学校/子ども	2021
186 A・B	レインボーストーリーズ　LGBTsと社会 ③公共機関 ～誰もが安心して相談できる窓口へ～	22分	LGBTsの人々が福祉サービスを利用するとき、性的指向や性自認に関して対応する担当者の理解の欠如や知識の不足から、「相談しづらい」「意図せずカミングアウトを強要させられる」「発言に傷つく」といったトラブルが起こっています。 この作品では、そうした具体例を描きながら、LGBTsの人々を含む誰もが安心して利用できる公的施設の対応を考えます。また、公的施設のみならず、LGBTsの人々への接客や応対を実践的に学びたい企業や団体などでも活用できます。	企業・自治体/LGBT	2022

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
187	企業とLGBTQ ー具体的な相談事例から組織の対応を考えるー	132分	2020年６月からパワハラ防止法が施行され、性的指向や性自認に関するハラスメント、性的指向や性自認を本人の同意なく第三者に暴露する「アウティング」を防ぐ取組を進めることが事業者に求められています。 本DVDは、2022年10月に開催したオンラインセミナーを収録したもので、セミナーでは、有識者を招き、セクシュアリティの基本知識や企業の取組、パワハラ防止法で気をつけるべきポイントなどを解説しています。	企業・自治体/LGBT	2022
188	全国人権擁護委員連合会と 企業との連携シンポジウム	136分	2022年11月に開催された「全国人権擁護委員連合会と企業との連携シンポジウム」を収録したDVDです。 第一部　基調講演 「人権の未来とSDGｓ」 第二部　パネルディスカッション 「企業はどのように人権に取り組んでいるのか」	企業・自治体/人権全般	2022
189 A・B C	今企業に求められる 「ビジネスと人権」への対応 （字幕・副音声付き）	49分	今、企業は自社事業に関わる全ての従業員はもちろん、ステークホルダーと呼ばれる取引先の従業員や顧客、消費者、地域住民など、事業に関わる全ての人の人権を尊重することが求められています。 本DVDでは、法務省人権擁護局と公益財団法人人権教育啓発推進センターが制作した「ビジネスと人権に関する調査研究」報告書に基づき、企業が「ビジネスと人権」に関する取組を進めるに当たり、参考となる情報をドラマやCG、ナビゲーターによる解説などで分かりやすく紹介しています。	企業/人権全般	2023
190 A・B	今企業に求められる 「ビジネスと人権」への対応 （字幕・副音声付き） ※　複製可能(ただし、別途申請が必要です。 申請書：https://www.jinken-library.jp/database/zousatsu_youshiki1.docx）	49分	今、企業は自社事業に関わる全ての従業員はもちろん、ステークホルダーと呼ばれる取引先の従業員や顧客、消費者、地域住民など、事業に関わる全ての人の人権を尊重することが求められています。 本DVDでは、法務省人権擁護局と公益財団法人人権教育啓発推進センターが制作した「ビジネスと人権に関する調査研究」報告書に基づき、企業が「ビジネスと人権」に関する取組を進めるに当たり、参考となる情報をドラマやCG、ナビゲーターによる解説などで分かりやすく紹介しています。	企業/人権全般	2023
191	破戒 （字幕・副音声付）	119分	原作は、木下恵介監督、市川崑監督と名だたる巨匠が映画化した今なお読み継がれている島崎藤村、不朽の名作『破戒』。2022年に60年ぶりに映画化され、全国公開されました。「なぜ自分の故郷を語れない。なぜ好きな人に気持ちを伝えることができない。」と自らの出自に苦悩しつつも、最後にはある告白をする主人公・丑松を務めるのは、多彩な活躍が目覚ましい若手俳優・間宮祥太朗です。監督は、前田和男。かつての名作を2022年、現代最高レベルのキャスト、スタッフで映画化された作品です。	一般/部落差別	2022
192	誰ひとり取り残さないための職場の人権シリーズ① よかったら”想い”を聴かせて ～自分も相手も大切にするために～ （字幕・副音声付）	29分	この教材では、職場における６つの人権テーマを切り口に、相手の想いを聴くこと・自分の想いを伝えること・お互いを受け止め合うことの大切さを登場人物たちと共に考えていきます。職場の誰ひとり取り残さないために、自分も相手も大切にするためにはどういったコミュニケーションが必要なのか？ドラマを通して学んでいく映像教材です。	企業/人権全般	2022
193 A・B C	あなたは大丈夫？考えよう！いじめ	29分	本教材では、小学生編と中学生編、2つのストーリーがあります。現在では、小中学生の多くがスマートフォンを持っていることから、メッセージアプリやSNSを使ったいじめなどのトラブルが多く起きています。いじめをなくすためにはどうしたら良いか、周囲の大人へのSOSの出し方や悩んだ時の相談窓口について、事例をもとに学んでいきます。	学校（小学校・中学校）/インターネット・スマホ	2024

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
194 A・B C	あなたは大丈夫？考えよう！児童虐待	33分	近年、全国の児童相談所における児童虐待に関する相談対応件数は一貫して増加しています。 本教材では、このような子供を取り巻く深刻な状況を改善するため、児童虐待防止に関する正しい知識を子ども向けパートと大人（保護者）向けパートの各視点から、分かりやすく解説しています。	一般・学校 / 児童虐待	2024
195 A・B C	あなたは大丈夫？考えよう！デートDV	30分	パートナー間の日常的なやり取りは、場合によっては犯罪に当たる又は犯罪に発展する可能性のある行為となりうることもあります。本教材は、3つの事例について、解説とディスカッションをもとに、デートDVに関する正しい知識を身に着け、被害者にも加害者にもならずに、パートナーと対等な関係を築いていくためにはどうすればいいのかを考えていく映像教材です。	一般/ デートDV	2024
196	LGBT/性の多様性を通して考える安心して過ごせる環境とは	133分	本DVDは、2024年2月に開催したオンラインセミナーを収録したもので、セミナーでは、有識者を招き、セクシュアリティと教育の関係についての講演と、性の多様性を通して考える子供たちも安心して過ごせる環境についてのパネルディスカッションについて収録しています。	一般・学校 / LGBT	2024
197	聴く力～相手を想う 傾聴コミュニケーション （字幕・副音声版付き）	23分	このDVDでは、様々な人権課題をテーマに、異なる想いや悩みを抱える人に気づき、相手の声に耳を傾けることの重要性を示します。職場における「聴く力」を育むことをめざしたドラマ形式の映像教材です。 CASE1　それって合理的配慮？（障害者） CASE2　配慮じゃなくて排除？（外国人） CASE3　見えないことと、いないことは違う （LGBTQ＋部落差別） CASE4　女性応援？女性活躍？（ジェンダー） 解説書・ワークシートあり	一般・企業 /人権全般	2024
198	誰ひとり取り残さないための職場の人権シリーズ② 心をつなぐ、はじめの一歩 （字幕・副音声版付き）	26分	この教材は、職場における人権課題を切り口に、人は価値観や背景など一人ひとり違うということを理解し、互いを認めて尊重する気持ちの大切さを、主人公と共に学んでいきます。 解説書・ワークシートあり	一般・企業 /人権全般	2023
199	みんな笑顔になる日まで （字幕・副音声版付き）	30分	自分の身近にいる人が、何らかの困難を抱えていると気づいたとしても、どうやって手助けすればよいのか、分からないことがありませんか？ 本作品は、「ヤングケアラー」と「若年認知症」を描いた作品です。支援を必要としている人々のことを正しく理解し、どのように関わっていくか考える一助として活用いただければと思います。	一般・学校 / ヤング ケアラー	2024
200	LGBTと多様なアイデンティティ ー複合マイノリティの視点を知るー	153分	本DVDは、2025年2月に開催したオンラインセミナーを収録したもので、セミナーでは、有識者を招き、2024年3月に策定したあいち人権推進プランの目標「交差する人権課題を踏まえた連携・協働の関係づくり〈交差性〉」の実現に向け、性的少数者であり、かつ病気や障がいを持つ方など、交差する人権課題や複雑な差別についてのパネルディスカッションについて収録しています。	一般・学校 / LGBT	2025
201	ティーンのためのSNS教室～いつも心に情報モラルを～2巻	24分	多くの中学生・高校生がスマホでSNSを利用しています。SNSは情報発信や収集、コミュニケーションを手軽に行える便利なツールである一方で、その使い方を誤ると友人との関係に問題が生じたり、事件に巻き込まれたりするといった危険が潜んでいます。本作品では、「迷惑動画」「闇バイト」という2つのドラマ事例から、どのようにしてトラブルを避けるのか考えさせ、生徒が情報モラルを身につける一助となる映像教材です。	学校/ インター ネット・ スマホ	2024

NO	題　　名	時間	内　　容	対象/テーマ	制作年
202	ドラマで学ぶビジネスと人権　事業にかかわる全ての人を大切に	23分	「ビジネスと人権」は企業の経営に関わる課題であるため、個人にとってはどこか遠いことのように思われがちです。本作は、誰もが「ビジネスと人権」について自分ごととして考えることを目的とし、サプライチェーンの人権から人権でデュー・ディリジェンスまで、ドラマを交えて分かりやすくする開設する映像教材です。	企業/人権全般	2024
203	無自覚に気付く！～誰もが当事者 職場のハラスメント～	25分	職場でのハラスメントは誰もが当事者になる可能性があり、「自分には関係ない」「自分は大丈夫」という思い込みが、ハラスメントの原因になることがあります。本作は、近年多発している事例を取り上げ、年齢・性別・立場もさまざまな人物を描くことで、自身の日頃の言動を顧みることを促すドラマ教材です。 CHAPTER1　私がパワハラ？そんな覚えはありません！ CHAPTER2　私は傷つきました！だからパワハラですよね？ CHAPTER3　「グレーゾーン」と「リスペクト」	一般・企業/ハラスメント	2025
204 (新)	窓の向こうへ　わたしもあなたも大切なんだ	36分	本DVDは、「人権」を自分の問題として、また日常の問題として考える機会となるように制作されたものです。世の中に溢れるたくさんの窓の向こうには、普段は痛みを隠している人、自分が抱える思い荷物にきづいていない人、他の人の痛みや重荷に気づいていない人々がいます。窓の向こうにいる一人一人の思いに目を向けてみましょう。	一般・学校/人権全般	2024
205 (新)	君の景色を知ったとき　それは、誰にとっての当たり前？	30分	私たちが日々身近に使っているものやサービスが、人によっては簡単には利用できないことがあります。例えば財布の中のクレジットカードやＩＣカード。目が見えない人にとっては、どれがどのカードなのか見分けることは簡単ではありません。 本教材は、障害のある人や外国人、子供やお年寄りなど、多くの人にとっての「当たり前」に不便を感じる人がいると気づくこと、そしてそれを人の力で支え合うことの大切さを描いたドラマです。	一般・企業・学校/人権全般	2025
206 (新)	職場を変えるジャッジメント　何がセクハラ？どこからパワハラ？	25分	職場におけるハラスメント防止は、今や企業にとって必須の取り組みの一つです。「セクハラ」「パワハラ」と言う言葉自体は浸透しましたが、何がハラスメントに当たるのか、指導とハラスメントの境界線はどこにあるのか、企業内で判断に迷う声はありませんか。本教材は、セクハラ（セクシャルハラスメント）とパワハラ（パワーハラスメント）をテーマにドラマと解説パートで構成されています。こにゅにケーションが取りやすい職場であり続けるために、ぜひご活用ください。	企業/ハラスメント	2026
207 (新)	Ainu-ひと-	61分	日本の先住民族であるアイヌは、生活スタイルを変容させながらも、現代のアイヌが快活に生きています。 ドキュメンタリーの主人公は、個性多様な4人の「Ainu=ひと」たちです。差別と貧乏を経験した人、伝統的な物を作る人、祖母のカムイユカﾗ(口承文芸)を聞き覚えている人、イオマンテ（熊送り）などの儀礼儀式を小さい頃に見聞きした人たちが、文化伝承のために地域のリーダー的存在として積極的に活動しています。そんな昭和から平成のアイヌの変容を示す生き証人でもある「ひと」の姿を描いたドキュメンタリーです。	一般/アイヌ	2018
208 (新)	橋のない川	132分	人間の尊厳を掲げて敢然と差別に抗して立ち上がっていく人々の姿を描いた原作小説「橋のない川」をもとに、真の人間の豊かさとは何かを問いながら、全国水平社結成に至るまでの人々の闘いが描かれた作品です。	一般/部落差別	1992